



PORTATONE

PSR-J20C



取扱説明書



ごあいさつ

このたびはヤマハポータートーンPSR-J20Cをお買いもとめいただき、まことにありがとうございます。PSR-J20Cのさまざまな機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。なお、読み終わった後も、保証書とともに大切に保管して、操作のしかたがわからないときにお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

△記号は、危険、警告または注意を示します。

⊘記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

●記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

*お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。



この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。感電や火災、または故障の原因になります。



電源アダプターコード/プラグがいたんだ場合、または使用中に音が出なくなったり異常なおい煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



電源は必ず交流100Vを使用する。

エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



電源アダプターを使用する場合は、指定の電源アダプター(PA-3B)以外は使用しない。

(異なった電源アダプターを使用すると故障、発熱、発火などの原因になります。)



手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

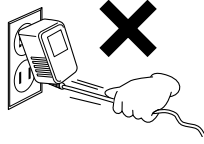
感電やショートのおそれがあります。

⚠ 注意

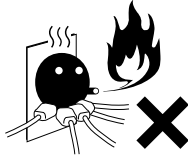
この表示内容を見逃した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

⊘ 電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源アダプターコードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

⚠ 電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源アダプターコードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。



⊘ タコ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。



⚠ 使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電、ショート、発火などの原因になります。

⚠ 乾電池はすべて+/-の極性表示通りに正しく入れる。
正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。

⚠ 乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)を一緒に使用しない。
発熱、発火、液漏れの原因になります。

⊘ 乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。
乾電池の中のものが入ると危険です。また、火の中に入れると破裂するおそれがあります。

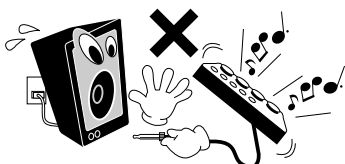
⊘ 使い切りタイプの乾電池は、充電しない。
充電すると液漏れや破裂の原因になります。

⚠ 長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。
乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

⊘ 乾電池は子供の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

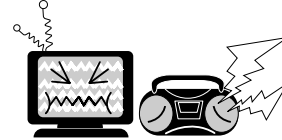
⊘ 乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。
失明や化学やけどなどのおそれがあります。

⚠ 他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小(0)にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。
感電または機器の損傷のおそれがあります。



⊘ 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、またほこりや振動の多いところで使用しない。
本体のパネルが変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。

⊘ テレビやラジオ、スピーカーなど他の電気製品の近くで使用しない。
デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



⊘ 不安定な場所に置かない。
機器が転倒して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

⚠ 本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。
コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

⊘ 本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック/ゴム製品などを置かない。
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

⊘ 本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

⊘ 指定のスタンド/ラック以外は使用しない。また、取り付けには必ず付属のネジを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

⊘ 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。

使用後は、必ず電源を切りましょう。
また、使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。



八長調(イ短調)で歌うドレミガイド

八長調(イ短調)のソングを選んでいるとき、ソングのメロディを「ド・レ・ミ…」で歌ってくれます。また、鍵盤(白鍵)を弾くと、「ド・レ・ミ…」と歌います。

「ドレミ」は八長調またはイ短調(自然短音階)で歌います。



ライトガイド

ソングレッスンを使うとき、次にどの鍵盤を弾けばいいのか、鍵盤が光って教えてくれます。ソング再生時にも、どの鍵盤が鳴っているかを確認することができます。



おしゃべりガイド

各機能のボタンを押したときに、次の操作や状態を人の声でわかりやすく教えてくれます。



レッスン機能

100曲のソングの中から好みのソングを練習するための機能です。

1-2-3と3段階のレッスン機能により、自分のレベルや自分のペースで気軽に練習し、ステップアップすることができます。さらに左手のコード(和音)の練習もできます。



グランドピアノボタン

ボタン1つでピアノ練習に最適な設定に切り替わる機能です。

その他の特長

ヒットソングから定番曲まで、100曲のソングを内蔵。

高音質でバラエティ豊かな100の楽器音。
同時発音数は16音。

パネルの設定状況や、コード(和音) ゆびづかいガイドを一目で確認できる大型ディスプレイ。

ソングブックには、歌詞付きソングもあるので弾きながら歌うこともできます。

マルチパッドにより、さまざまな効果音が楽しめます。

PSR-J20Cの可能性を広げるMIDI端子を装備。

音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

もくじ

演奏の準備	6
電源の準備	6
・電源アダプターを使うときは	6
・乾電池を使うときは	6
ヘッドフォン/外部出力端子について	7
サステイン端子について	7
MIDI端子について	7
譜面立ての取り付け方	7

各部の名称	8
フロントパネル	8
リアパネル	8
ディスプレイ	9

はじめましょう	10
音を出して遊びましょう	10
「ドレミ」で弾いてみましょう	10
好きな楽器で弾いてみましょう	11
ソングを聴いてみましょう	12
好きな曲を聴いてみましょう	12
ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)	14
ソングレッスンをするときの便利な機能	14
レッスン1 タイミング	16
レッスン2 マイペース	18
レッスン3 カラオケ	20

基本的な操作方法	22
-----------------	----

楽器を選んで演奏するには	24
八長調(イ短調)で歌うドレミガイド	24
楽器を選ぶ	24
メトロノーム	26
グランドピアノ	27
タッチレスポンスの入/切	27

ソングを聴くには	28
100曲のソングを続けて聴くには	28
好みのソング(1曲)を選んで聴くには	28

マルチパッドを鳴らすには	29
ソング再生のコントロール	30

ソングレッスンをするには	31
---------------------	----

くり返し練習のしかた	31
------------	----

自分で伴奏を弾いてみよう	33
---------------------	----

伴奏の弾きかた	35
---------	----

全体設定	36
-------------	----

全体設定の設定方法	36
テンポの調整	36
右手/左手ガイド	37
移調	37
チューニング	37
タッチレスポンスの設定	38
ソング/伴奏音量の調整	38
メトロノーム音量の調整	38

MIDI(ミディ)について	39
----------------------	----

MIDIって何?	39
MIDIを使ってできること(PCモード)	39

楽器音リスト	40
ソングリスト	42
MIDIインプリメンテーションチャート	43
故障かな?と思ったら	44
仕様	45
オプション(別売り)商品のご紹介	45
さくいん	46
保証とアフターサービス	47

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。従って実際の仕様と異なる場合があります。

電源切り忘れ防止のために!

約3分間本体に触れないと、ライトガイドが点灯し、おしゃべりガイド/サウンドエフェクトが鳴り始めます。

電源を切り忘れている場合は、電源を「切」にして下さい。

[ライトガイド入/切][おしゃべりガイド入/切]ボタンで、この機能をオフにすることもできます。

演奏の準備

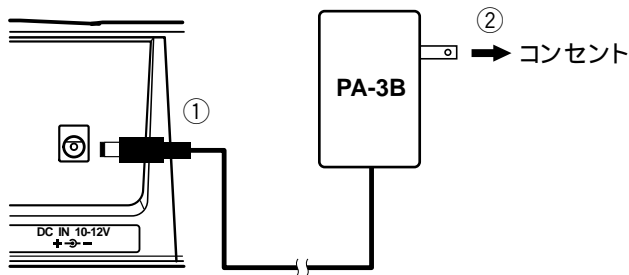


電源の準備

PSR-J20Cは、電源として、電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には付属の電源アダプターPA-3Bをご使用になることをおすすめします。

電源アダプターを使うときは

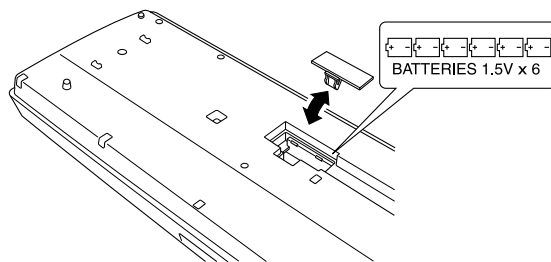
- ① アダプターのプラグをリアパネルのDC IN 10-12V(電源アダプター)端子へ差し込みます。
- ② アダプターの電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。



- ❗ 電源アダプターをご使用になる場合は、必ず付属の専用アダプターPA-3Bをご使用ください。他の電源アダプターの使用は、故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、十分にご注意ください。
- ❗ 使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

乾電池を使うときは

- ① PSR-J20Cを、柔らかい布などの上で裏返します。電池ブタをはずします。
- ② 市販の単1乾電池を6本入れます。イラストに合わせて、+/-の向きを間違えないように入れてください。
- ③ 電池ブタを閉めます。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、ディスプレイの表示が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

- ❗ 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- ❗ 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。
- ❗ 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。乾電池が入っている状態で、電源アダプターを差し込んだり抜いたりすると、PSR-J20Cは、電源を入れ直した状態になります。

同梱品について
PSR-J20Cの同梱品を確認してください。

本体	取扱説明書
電源アダプターPA-3B	ソングブック
譜面立て	保証書

ヘッドホン/外部出力端子について



接続すると自動的にPSR-J20Cのスピーカーから音が出なくなります。

PHONES/OUTPUT端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、PSR-J20Cの演奏を外部機器で鳴らすことができます。

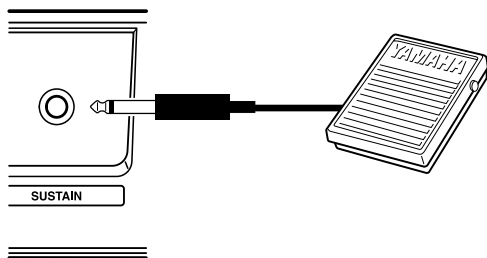


大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。



PSR-J20Cを外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、電源を切る前や入れる前に外部機器の音量を最小にしてください。

サステイン端子について

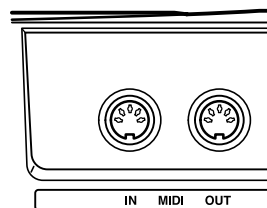


サステインとは、弾いた音に余韻を付け加える機能です。SUSTAIN(サステイン)端子にフットスイッチ(FC4またはFC5:別売)を接続すると、サステインのオン/オフ操作をフットスイッチで行なえます。



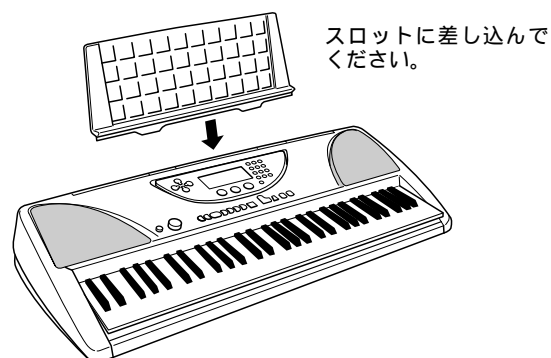
SUSTAIN(サステイン)端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。フットスイッチを踏みながら電源を入れないでください。踏みながら電源を入れるとオン/オフが逆になります。

MIDI端子について



MIDIケーブルを使って外部機器に接続することにより、PSR-J20Cの演奏を録音/再生することができます。詳細は39ページを参照してください。

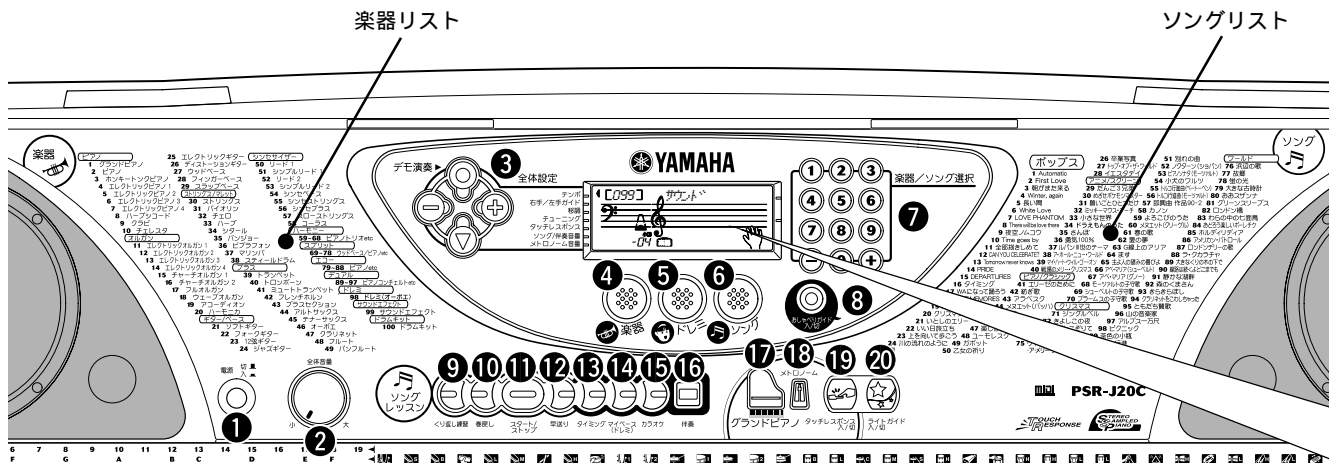
譜面立ての取り付け方



「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。

各部の名称

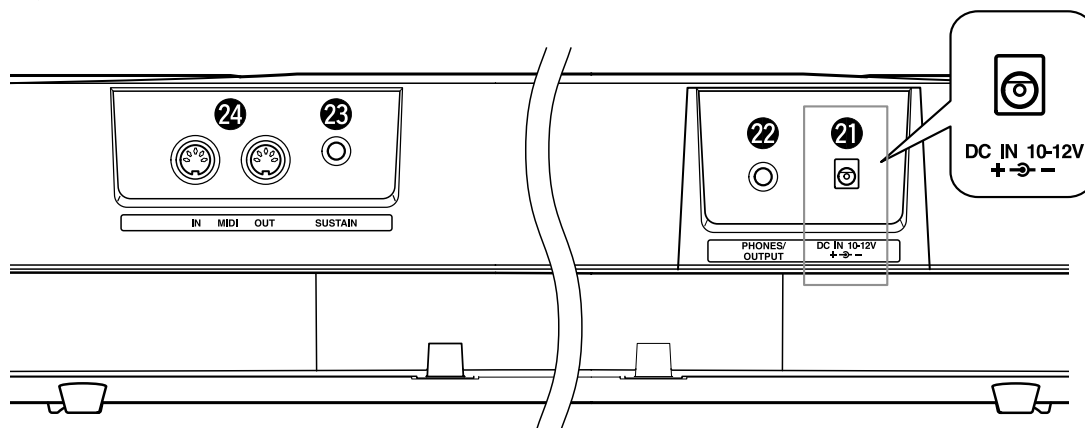
フロントパネル



- ① [電源切/入] ボタン 22ページ
- ② [全体音量] コントロール 22ページ
- ③ [デモ演奏] 全体設定] [+] [-] ボタン 28, 36ページ
- ④ [楽器] ボタン 22ページ
- ⑤ [ドレミ] ボタン 23ページ
- ⑥ [ソング] ボタン 23ページ
- ⑦ 楽器/ソング選択 1]~[0] [+] [-] ボタン 23ページ
- ⑧ [おしゃべりガイド入/切] ボタン 22ページ
- ⑨ [くり返し練習] ボタン 31ページ
- ⑩ [巻戻し] ボタン 30ページ

- ⑪ [スタート/ストップ] ボタン 30ページ
- ⑫ [早送り] ボタン 30ページ
- ⑬ [タイミング] ボタン 31ページ
- ⑭ [マイベース(ドレミ)] ボタン 31ページ
- ⑮ [カラオケ] ボタン 31ページ
- ⑯ [伴奏] ボタン 33ページ
- ⑰ [グランドピアノ] ボタン 27ページ
- ⑱ [メトロノーム] ボタン 26ページ
- ⑲ [タッチレスポンス入/切] ボタン 27ページ
- ⑳ [ライトガイド入/切] ボタン 10ページ

リアパネル



- ⑲ DC IN 10-12V(電源アダプター) 端子 6ページ
- ⑳ PHONES/OUTPUT (ヘッドフォン/外部出力) 端子 7ページ

- ㉑ SUSTAIN(サステイン) 端子 7ページ
- ㉒ MIDI IN/OUT端子 7ページ

ディスプレイ

数字表示

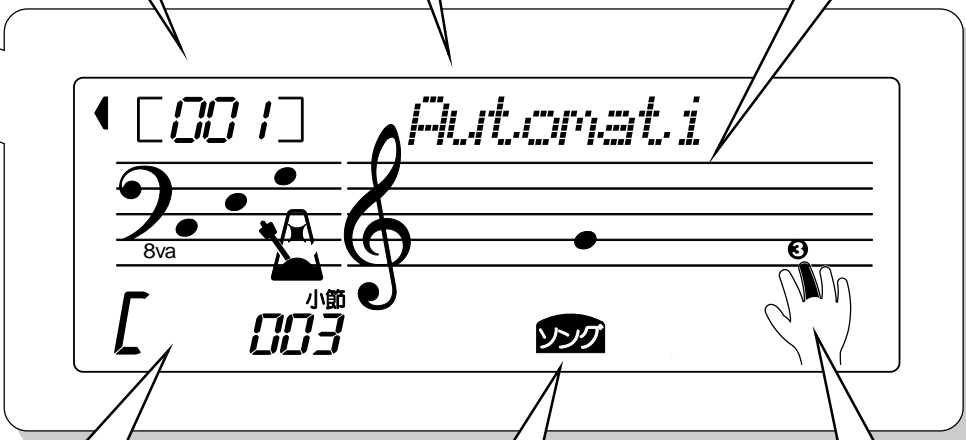
楽器の番号やソングの番号、各機能の設定値などを表示します。

文字表示

楽器名やソング名、設定中の機能名などを表示します。

おんぷガイド

ガイドのメロディ、コード、弾いている音程などを表示します。オクターブ上や下の音を表示する場合は、五線譜の上下に「8va」を表示します。



コード表示

ソングで使われているコードや、鍵盤で押さえたコード名を表示します。



モード表示

現在何が選ばれているかを表示します。



右手/左手ガイド

ソングレッスン時、どちらの手を練習するか、選ばれている側の手を表示します。



テンポ/小節表示

テンポ表示のときはソングのテンポを、小節表示のときは再生中のソングの小節番号を表示します。



メトロノーム表示

ソングやメトロノームの拍を、メトロノームのアイコンで表示します。



ゆびづかいガイド

鍵盤を弾くときの指使い例を表示します。指くくりも矢印によって表示します。



液晶表示のバックライトは、長時間使用すると暗くなることがあります。表示が暗くなり見にくくなった時は、お買い上げの販売店、または巻末のヤマハ電気音響サービス拠点迄、交換をご依頼ください。有償にて交換させていただきます。

はじめましょう!



ようこそいらっしゃいました!
これからあなたをPSR-J20Cの音の世界
にご案内いたします。
さあ、[電源切/入]ボタンを押して、
出発しましょう。



音を出して遊びましょう

まず、鍵盤を弾いて音を出して遊びましょう。

PSR-J20Cには、いろいろな音が100種類も入っています。
最初は、とてもゆかいな「ドレミ」の声で弾いてみましょう。

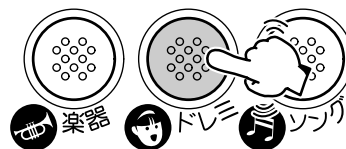
「ドレミ」で弾いてみましょう

1 [ドレミ]ボタンを押します。

おしゃべりガイドが、「ドレミで歌います」と機能を教えてくれます。



おしゃべりガイドとは、ボタンを押したときに「その機能」や「次に何をすればいいか」を教えてくれる機能なんだよ。
くわしくは22ページを見てね。



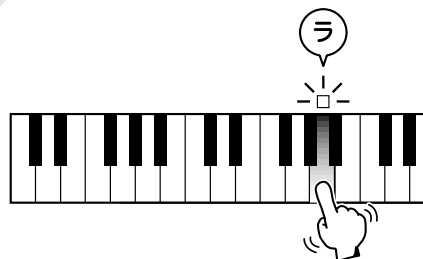
八長調(イ短調)のソングが選ばれているとき、鍵盤(白鍵)を弾くと、「ド・レ・ミ...」で歌ってくれます。
黒鍵を弾くとオーボエの音で鳴ります。

「ドレミ」は八長調またはイ短調(自然短音階)で歌います。
「ドレミ」は2オクターブの範囲で歌いますので、急に音程がオクターブ上がったったり下がったりする場合があります。

2 鍵盤を押さえましょう。

人の声で「ド・レ・ミ...」と歌ってくれます。黒鍵を弾いた場合はオーボエの音で鳴ります。

それと同時に、押した鍵盤が光ります。(ライトガイド機能)
ディスプレイの五線譜にも、押した鍵盤の音程が表示されます。(おんぷガイド機能)
音量は全体音量コントロール()で調節します。



ライトガイドとは、弾いた鍵盤を光で教えてくれる機能だよ。

[ライトガイド入/切]ボタンを押すと、ライトガイドを「オフ」にすることができますよ。

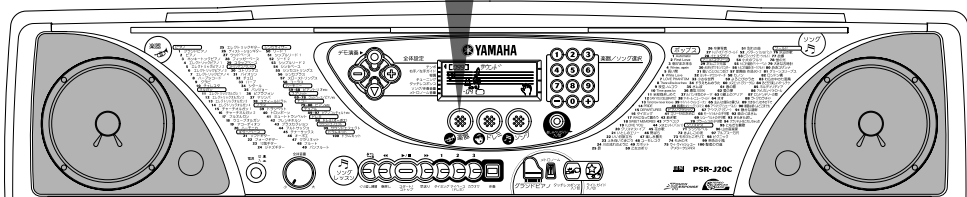
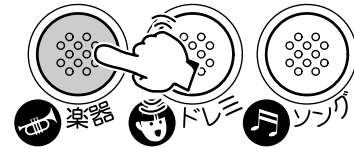


好きな楽器で弾いてみましょう

100種類のいろいろな楽器の中から、自分の好きな楽器を選んで弾いてみましょう。

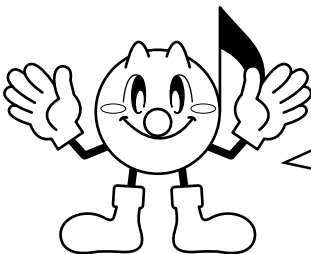
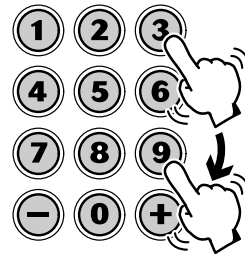
1 [楽器]ボタンを押します。

おしゃべりガイドが、「数字ボタンで選んでね」と次の操作を教えてください。



2 好きな楽器の番号を[数字ボタン]を使って選びます。

例) 楽器番号「39」番の「トランペット」を選ぶには「3」「9」と押します。



楽器の選びかたはこの他に、数字ボタンの「+」「-」ボタンを押して選ぶ方法があるよ。くわしくは23ページを見てね。「1」~「10」の楽器を選ぶときは、数字ボタンを押すと、しばらく点滅してから楽器が決まるよ。



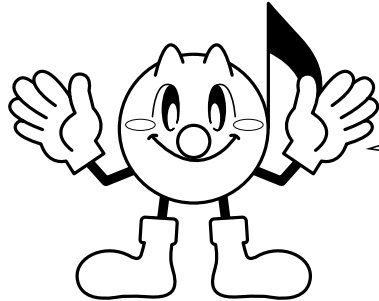
PSR-J20Cを一瞬にしてグランドピアノにしてしまう「グランドピアノ」ボタンがあります。

このボタンを押すと、ピアノの練習にピッタリな設定になってくれるよ。くわしくは27ページを見てね。



ソングを聴いてみましょう

PSR-J20Cには、ヒットソングから定番曲までいろいろなソングが100曲入っています。100曲のうち73曲はより弾きやすくするため、八長調(イ短調)になっています。残り27曲は八長調(イ短調)以外の曲や、途中で転調する曲です。好きなソングを選んで聴いてみましょう。



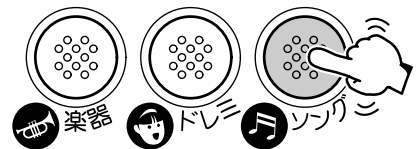
PSR-J20Cには、ソングブックがあるんだよ。歌詞付きの曲もあるので、みんなで一緒に歌ってみてね。

好きなソングを聴いてみましょう

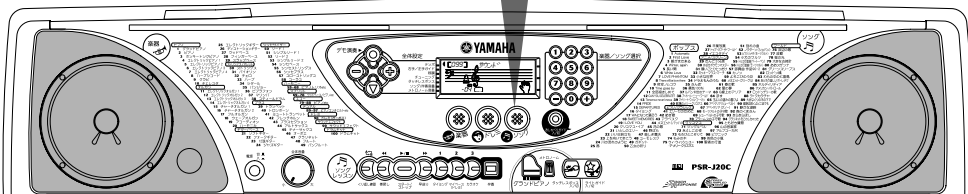
100曲のいろいろなソングの中から、自分の好きなソングを選んで聴いてみましょう。

1 [ソング]ボタンを押します。

おしゃべりガイドが、「数字ボタンで選んでね」と次の操作を教えてください。



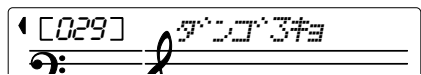
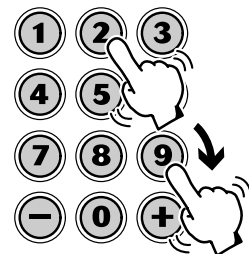
ここだよ!



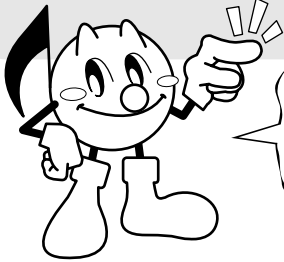
2 好きなソングの番号を[数字ボタン]を使って選びます。

例) ソング番号「29」番の「だんご3兄弟」を選ぶには「2」「9」と押します。

ソングの選びかたはこの他に、数字ボタンの「+」「-」ボタンを押して選ぶ方法があるよ。くわしくは23ページを見てね。「1」-「10」のソングを選ぶときは、数字ボタンを押すと、しばらく点滅してからソングが決まるよ。



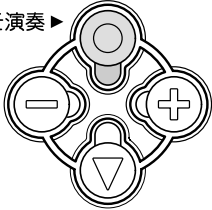
3 [スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがスタートします。



途中でソングを止める場合は、[スタート/ストップ]ボタンを押すと止まるよ。



デモ演奏▶



[デモ演奏]ボタンを押すと、PSR-J20Cの中に入っている100曲を続けて聴くことができるよ。



ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)

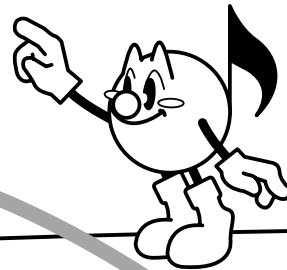
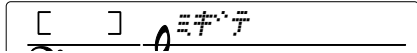
ソングレッスンをするときの便利な機能

100曲の中から好きなソングを選んで練習しましょう。

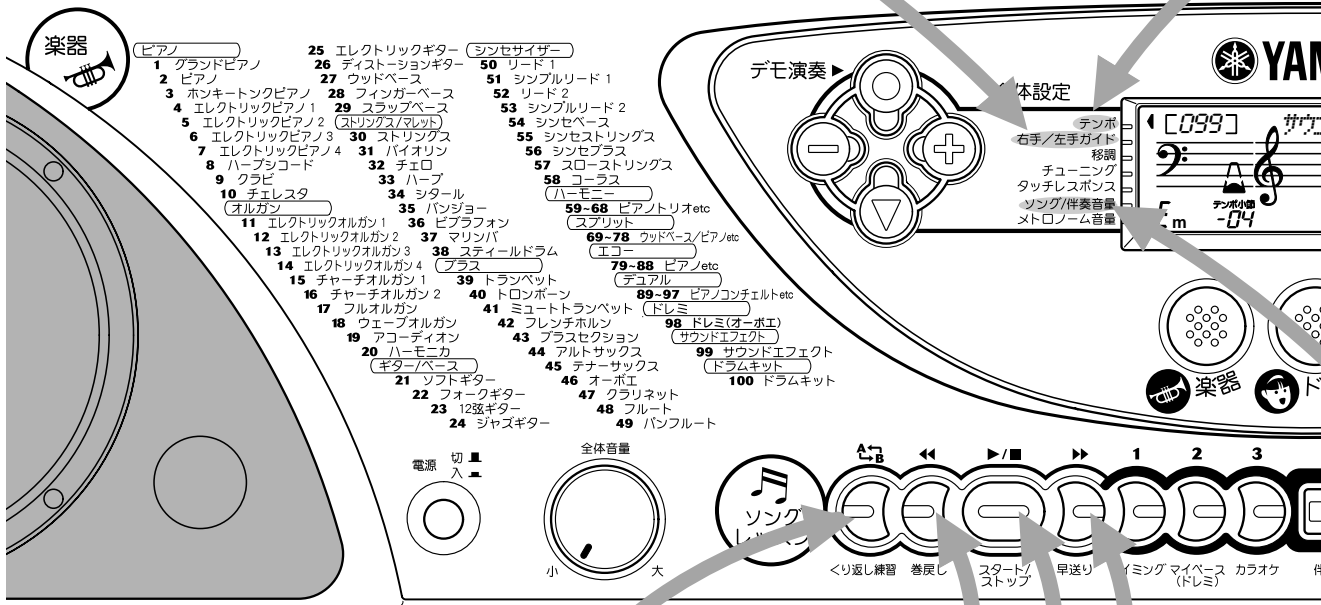
PSR-J20Cには、3段階のレッスン機能が付いています。自分のレベルに合わせて、少しずつ練習していきましょうね。

右手/左手ガイド

右手/左手どちらの練習をするかを決めます。
(37ページ)

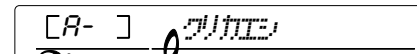


電源を入れたとき、ガイドは「ミギテ」になっているよ。



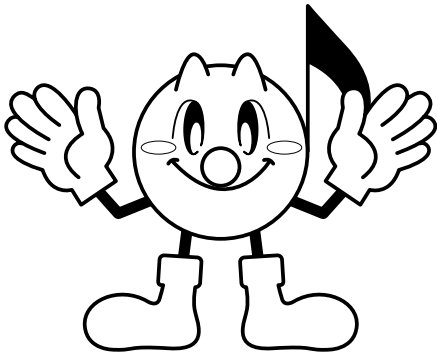
くり返し練習

ソングのある部分だけを指定してくり返し再生します。(31ページ)



[巻戻し] [スタート/ストップ] [早送り] ボタン

ソングをカセットテープ感覚で操作することができます。(30ページ)



これらは、練習をするときに、
いろいろ役立つ機能だよ。

テンポ(速さ)

ソングを弾きやすいテンポに設定できます。
(36ページ)

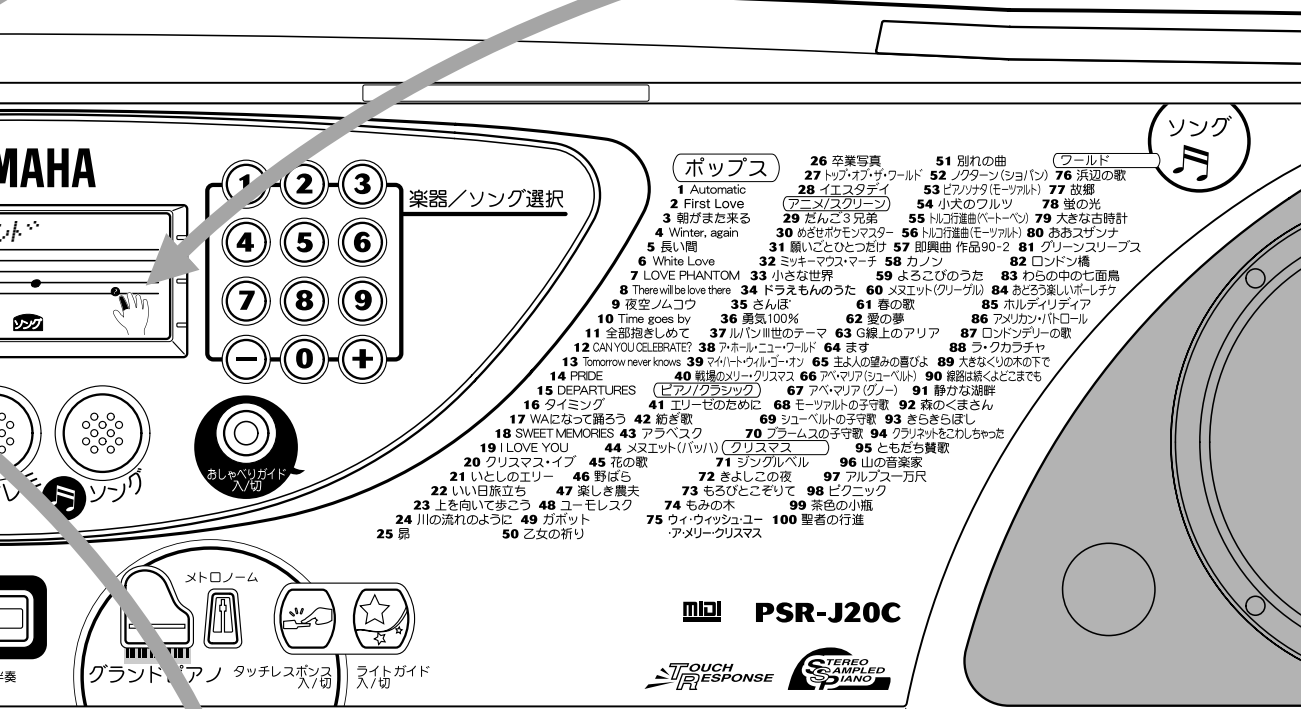
[092] テンポ

ゆびづかいガイド

どの指で押さえるかを、ディスプレイに表示
してくれます。(9ページ)

おんぷガイド

音符を表示します。(9ページ)



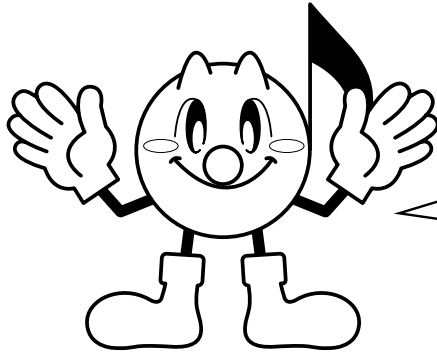
ソング/伴奏音量

ソング/伴奏の音量を変更して、弾く音とのバ
ランスを調整します。(38ページ)

[110] S.ホリウエ

レッスン1: タイミング

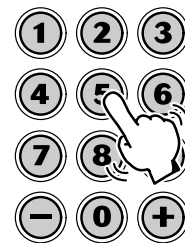
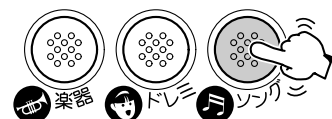
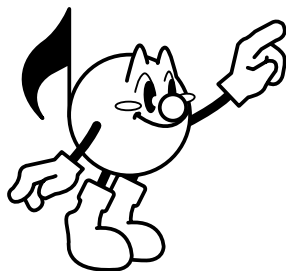
「鍵盤を弾くタイミング」を練習しましょう。



メロディ音のライトガイドが点灯しますが、レッスン1ではどの鍵盤を弾いてもかまいません(マルチパッドの鍵盤以外)。メロディのリズムに合わせて鍵盤を弾きましょう。

1 好きなソングを選びます。(23ページ)

ソングボタンを押し、数字ボタンで選びます。



2 [タイミング] ボタンを押します。

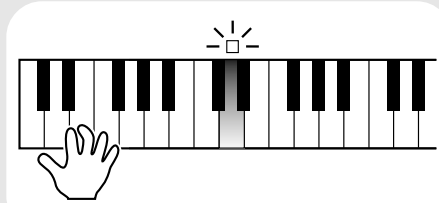
ソングがスタートし、最初に弾く鍵盤のライトガイドが点灯します。



3

どこでも弾きやすい場所の鍵盤を弾きます(マルチパッドの鍵盤以外)。

鍵盤を弾くと、次に弾く鍵盤のライトガイドが点灯します。メロディのタイミングで鍵盤を弾いてソングを進めていきましょう。



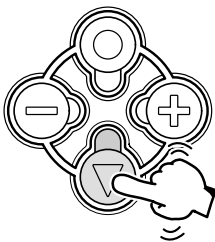
- ・レッスンをとめるときは、[スタート/ストップ] ボタンを押します。
- ・レッスンをやめてソングに戻るときは、[タイミング] ボタンを押します。



左手を練習する場合

- ① 右手/左手ガイドを選びます。(37ページ)

全体設定の [] ボタンを押して、「右手/左手ガイド」の位置に [アイコン] を表示させます。



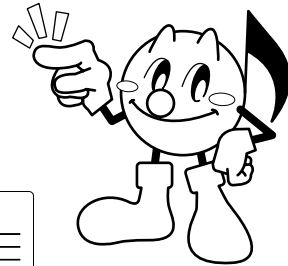
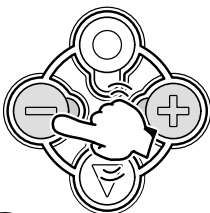
右手/左手ガイド



左手の練習は、
41番 「エリーゼのために」
44番 「メヌエット(パッハ)」
65番 「主よ人の望みの喜びよ」
が、できるよ。

- ② 練習をしたい方の手を選びます。

全体設定の [-]/[+] ボタンを押して、「ミギテ」、「ヒダリテ」のどちらかを選びます。



- ・電源を入れたときは、右手が選ばれています。

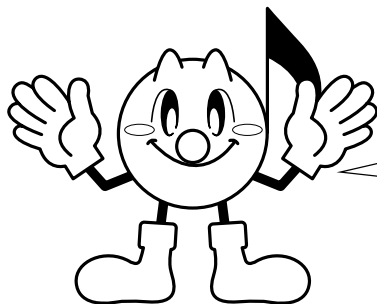
ソングのテンポどおりに鍵盤を弾けるようになったら、次のレッスン2に進みましょう!



レッスン2:マイペース

楽譜のとおりによく鍵盤を弾く練習をしましょう。

ライトガイドとディスプレイのゆびづかいガイドを見ながら、自分の弾ける速さで弾きましょう。

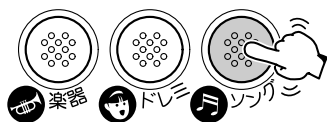


ゆびづかいガイドは、スムーズに演奏するための案内だよ。

1

好きなソングを選びます。(23ページ)

ソングボタンを押し、数字ボタンで選びます。



2

[マイペース(ドレミ)]ボタンを押します。

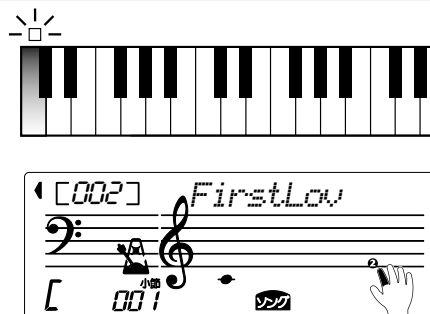
ソングがスタートすると、最初に弾く鍵盤のライトガイドが点灯し、八長調(イ短調)のソングが選ばれているときは、「ド・レ・ミ...」で歌ってくれます。あとに続くように弾いてみましょう。

ディスプレイには、その鍵盤をどの指で弾くかが表示されます。

黒鍵はオーボエの音で鳴ります。

八長調(イ短調)以外の曲や途中で転調する曲は、オーボエの音で鳴ります。(どのソングが「ドレミ」で歌ってくれるかは、42ページの「ソングリスト」を参照してください。)

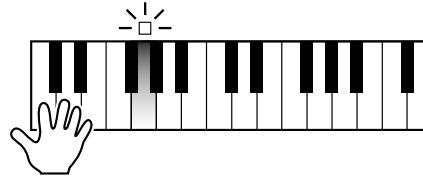
「ドレミ」は八長調またはイ短調(自然短音階)で歌います。



3 正しい(楽譜の音符どおり)鍵盤を弾きます。

正しい鍵盤を弾くと、次に弾く鍵盤のライトガイドが点灯します。

ライトガイド(正しい音符)どおりに鍵盤を弾いて、ソングを進めていきましょう。



- レッスンをとめるときは、[スタート/ストップ]ボタンを押します。
- レッスンをやめてソングに戻るときは、[マイペース(ドレミ)]ボタンを押します。



- 左手を練習する場合、右手/左手ガイドで選びます。(17, 37ページ)

正しく弾けるようになったら、次のレッスン3に進みましょう。



レッスン3:カラオケ

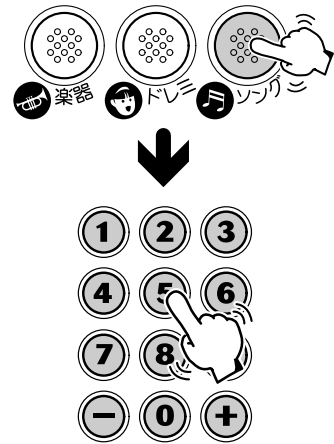
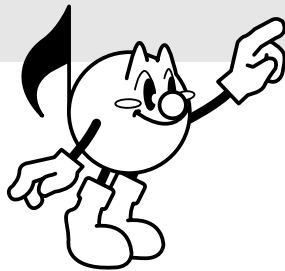
ライトガイドと伴奏は、カラオケのようにテンポどおりに進んでいきます。
伴奏に合わせて楽譜どおりに弾いてみましょう。



最初はテンポを少し下げたほうが
弾きやすいよ。(36ページ)

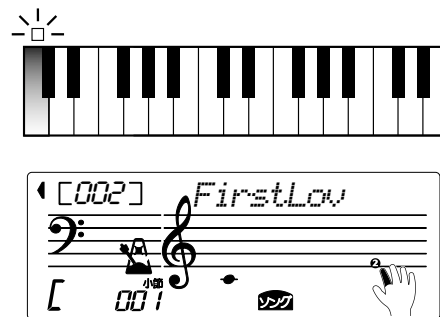
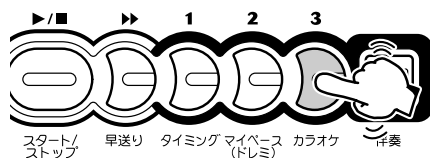
1 好きなソングを選びます。(23ページ)

ソングボタンを押し、数字ボタンで選びます。




2 [カラオケ]ボタンを押します。


ソングがスタートし、最初に弾く鍵盤のライトガイドが点灯し、ディスプレイのおんぷガイドにも最初に弾く鍵盤の音符が表示されます。




3 鍵盤を弾きます。

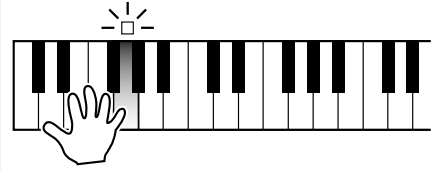
レッスン3では伴奏は待ってくれません。レッスン1、2で練習したとおりに、伴奏に合わせて弾いていきましょう。

- 

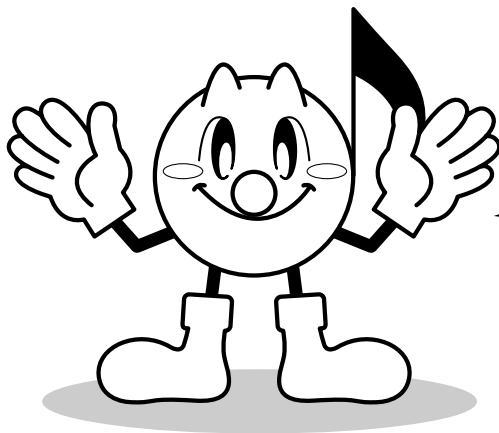
• レッスンをとめるときは、[スタート/ストップ] ボタンを押します。
- 

• レッスンをやめてソングに戻るときは、[カラオケ] ボタンを押します。
- 

• 左手を練習する場合、右手/左手ガイドで選びます。
(17, 37ページ)



同じソングを弾いている場合
曲の途中でも、ソングレッスン(1, 2, 3)を変更することができます。



うまく弾けるようになったかな？
まだまだたくさんソングがあるから
チャレンジしてみてね。

基本的な操作方法

電源の切/入

[電源切/入] ボタンを押すと、電源が入ります。
もう1度押すと電源が切れます。



電源ボタンが「切」の状態でも、微電流が流れています。PSR-J20Cを長時間使用しないときは必ず電源アダプターを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

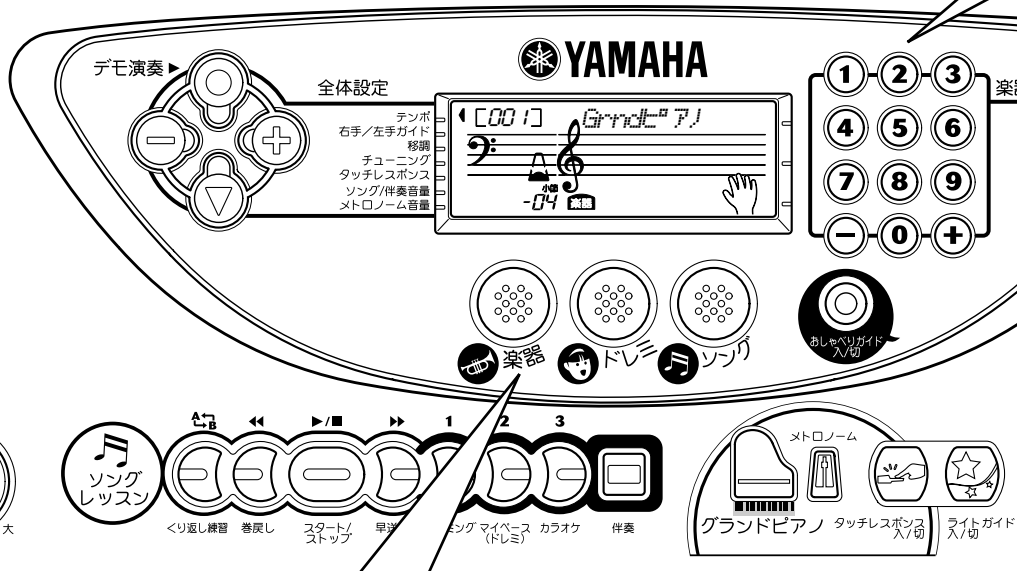
音量の調節

[全体音量] コントロールを回します。

左に回すと音量が小さくなります。



右に回すと音量が大きくなります。



おしゃべりガイド

下記の「おしゃべりガイドが働くボタン」を押したとき、そのボタンの機能や次に必要な操作を音声で案内する機能です。

電源を入れたとき、おしゃべりガイドは「オン」になっています。おしゃべりガイドを消したいときは、[おしゃべりガイド入/切] ボタンを押します。

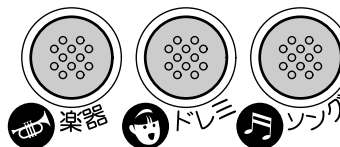


おしゃべりガイドが働くボタン

- [楽器] [ドレミ] [ソング] [おしゃべりガイド入/切]
- [くり返し練習] [タイミング] [マイベース(ドレミ)]
- [カラオケ] [伴奏] [グランドピアノ]
- [タッチレスポンス入/切] [ライトガイド入/切]

モードの選びかた

[楽器] [ドレミ] [ソング] それぞれのボタンを押して、以下のモードを選びます。



楽器モード

[楽器] ボタンを押すと楽器モードとなり、100種類の中から好みの楽器を選んで演奏することができます。

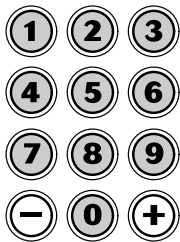


楽器やソングの選びかた

楽器やソングを選ぶには次の2種類の方法があります。

数字ボタンで選ぶ

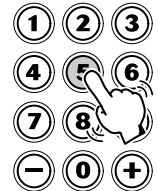
数字ボタン[1]-[0]で、楽器/ソングの番号(1-100)を指定して選びます。



「100の位」「10の位」「1の位」の順番で、数字ボタンを続けて3つ押せば、すぐに番号が確定します。1桁の番号の場合は先頭に「00」を、2桁の番号の場合は「0」を付けます。番号が「11-99」の場合は、「10の位」「1の位」の順で数字ボタンを押しても、すぐに番号が確定します。

例)「5 エレビ2」を選ぶ場合

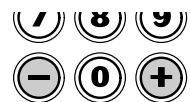
◀ [005] IL-7^o 2



数字ボタンの[5]を押すと、番号が点滅します。しばらくすると、番号が通常表示に変わり確定されます。数字ボタンを「0」「0」「5」と押すと、すぐに番号が確定されます。

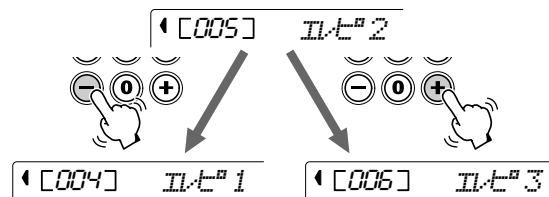
[+] [-] ボタンで選ぶ

現在選ばれている番号の前または後に1つずつ進みます。



[+] ボタンを押すと、番号が1つ進み、[-] ボタンで1つ戻ります。ボタンを押し続けると、連続的に番号が増減します。

例) 楽器番号「5」番の「エレビ2」が選ばれている状態で、[-] ボタンを押すと「4」番の「エレビ1」が選ばれます。 [+] ボタンを押すと「6」番の「エレビ3」が選ばれます。



八長調(イ短調)で歌うドレミガイドモード

[ドレミ] ボタンを押すと、鍵盤(白鍵)を弾いたときに、「ド・レ・ミ」で歌ってくれます。黒鍵を押した場合は、オーボエの音が鳴ります。



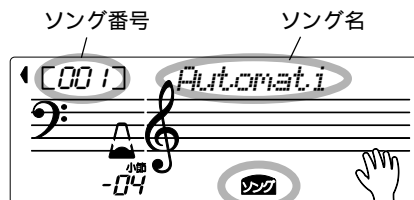
ドレミアイコン



ドレミガイドモードは、楽器モードで98番「ドレミ(オーボエ)」を選んでいるときと同じ状態です。八長調(イ短調)以外のソングや途中で転調するソングを選んでいる場合は、オーボエの音で鳴ります。(42ページ参照) 「ドレミ」は八長調またはイ短調(自然短音階)で歌います。

ソングモード

[ソング] ボタンを押すとソングモードとなり、100種類の中から好みのソングを選んで、レッスンをしたり聴いたりすることができます。



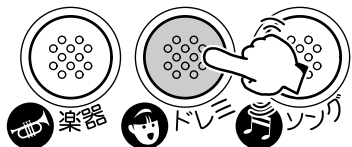
ソングアイコン

楽器を選んで演奏するには



八長調(イ短調)で歌うドレミガイド

八長調(イ短調)のソングを選んでいるとき、[ドレミ]ボタンを押すと、ソングのメロディを「ド・レ・ミ」で歌ってくれます。また、鍵盤(白鍵)を弾くと八長調(イ短調)で「ド・レ・ミ...」と歌ってくれます。黒鍵を弾いた場合は、「ド・レ・ミ...」と歌わずに、オーボエの音で鳴ります。



ドレミガイドアイコン



[楽器]ボタンを押して「98番ドレミ(オーボエ)」を選んだとき、[ドレミ]ボタンを押した状態と同じになります。

八長調(イ短調)以外のソングや、途中で転調するソングを選んでいる場合は、オーボエの音で鳴ります。

移調が「0」以外に設定されている場合は、「ドレミ」でなく「オーボエ」の音で鳴ります。(表示は「098(オーボエ)」となります。)

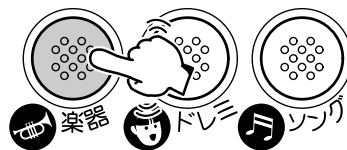
「ドレミ」は八長調またはイ短調(自然短音階)で歌います。

楽器を選ぶ

PSR-J20Cには、先進のAWM(アドバンスト・ウェーブ・メモリー)音源を利用した高品質な100種類の楽器音が入っています。その中には、25ページのように効果付きの音も含まれます。

1 [楽器]ボタンを押します。

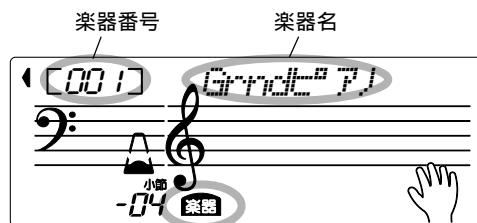
楽器アイコンが表示され、楽器モードになります。



このときメロディ音色はソングに設定されている楽器になります。

2 楽器を選びます。

楽器の選びかたは23ページを参照してください。



楽器アイコン

- ・ハーモニー(59~68)
演奏した音に加え、1~2音のハーモニー音が自動的に付きます。
- ・スプリット(69~78)
C3(下から3番目のCの鍵盤)より右の鍵盤で一つの音色、B2より左の鍵盤でもう一つの音色が演奏できます。
- ・エコー(79~88)
エコー(こだま効果)がかかった音色です。
- ・デュアル(89~97)
鍵盤を弾くと2つの楽器音が重なって鳴ります。

- ・ドレミ(98)
八長調(イ短調)のソングが選ばれている場合、鍵盤(白鍵)を弾くと「ド・レ・ミ」と歌ってくれます。それ以外のソングが選ばれている場合は、オーボエで鳴ります。黒鍵を弾いた場合は、「ド・レ・ミ...」と歌わずに、オーボエの音で鳴ります。
- ・サウンドエフェクト(99)
鍵盤を押すと、ライオン、モンキー、小鳥の鳴き声が鳴ります。
- ・ドラムキット(88, 100)
鍵盤を弾くと、いろいろなドラムサウンドが鳴ります。「ドラム/パーカッションリスト」(25ページ)



ハーモニーで効果がかかるのは1音だけです。2つ以上の鍵盤を押さえると、いちばん高い音、または最後に押された音に対してハーモニー音が付けられます。

サウンドエフェクトリスト (楽器音番号: 99)



「サウンドエフェクト」は移調できません。

ドラムキット (楽器音番号: 88, 100)



「*」印の付いている楽器音は、同じ数字が付いている楽器音どうし、同時に鳴らすことはできません。

メトロノーム

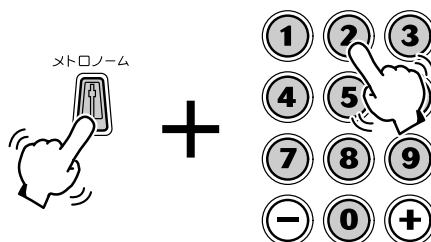
[メトロノーム]ボタンを押すと、メトロノームが鳴ります。ピアノやソングの練習に活用してください。
メトロノームは1拍目に高い音が鳴ります。
もう一度押すと、メトロノームの音が止まります。



メモ メトロノームの速さは選ばれているソングに合ったテンポになっています。速さを変えるには、全体設定の「テンポ」で調整します。(36ページ)
メトロノームの音量は、全体設定の「メトロノーム音量」で調整します。(38ページ)

メトロノームの拍子の設定

[メトロノーム]ボタンを押しながら数字ボタン[1]~[9]を押すと、メトロノームの拍子を設定できます。
2拍子にしたいときは数字ボタンの[2]を、3拍子にしたいときは数字ボタンの[3]を押します。



拍子を[0]に設定すると、高い音が鳴らない状態になります。
拍子の設定は、メトロノーム機能が「オン」の状態で行なうことができます。
ソングの再生中は拍子を変更できません。
ソングを変更すると、自動的にそのソングに合った拍子に切り替わります。

数字ボタン	拍子	数字ボタン	拍子
1	1/4 (すべて高い音)	6	6/4
2	2/4	7	7/4
3	3/4	8	8/4
4	4/4	9	9/4
5	5/4	0	-(高い音が鳴らない状態)

メトロノーム表示について

ソング/伴奏の演奏中は、設定されたテンポに合わせてメトロノームのアイコンが点滅します。



グランドピアノ



PSR-J20Cはさまざまな機能を持っていますが、「とにかくピアノの練習をしたい」という時には、[グランドピアノ] ボタンを押します。

[グランドピアノ] ボタンを押すと、PSR-J20Cのすべての設定がピアノ演奏用にワンタッチで切り替わります。



ソングレッスン中に [グランドピアノ] ボタンを押すと、ソングレッスンは解除されます。

グランドピアノで設定される機能

- ・楽器 1 グランドピアノ
- ・ソング 41 「エリーゼのために」

タッチレスポンスの入/切

鍵盤を弾くタッチの強弱で音量を変える機能がタッチレスポンスです。

[タッチレスポンス入/切] ボタンを押してタッチレスポンスをオンにすると、鍵盤を弾く強弱で微妙なニュアンスを表現することができます。

[タッチレスポンス入/切] ボタンを押して、タッチレスポンスをオフにすると、鍵盤を弾く強弱に関係なく、一定の音量で演奏できます。



タッチレスポンス オン



タッチレスポンスの感度は3段階から選ぶことができます。感度の設定は全体設定の「タッチレスポンス」で行ないます。(38ページ)

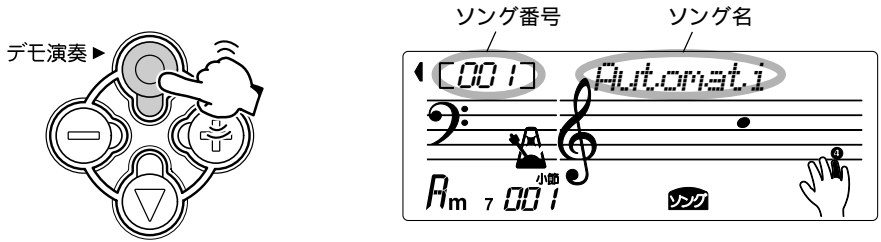
電源を入れたとき、タッチレスポンスは「オン」、タッチ感度は「3」になっています。

ソングを聴くには



100曲のソングを続けて聴くには

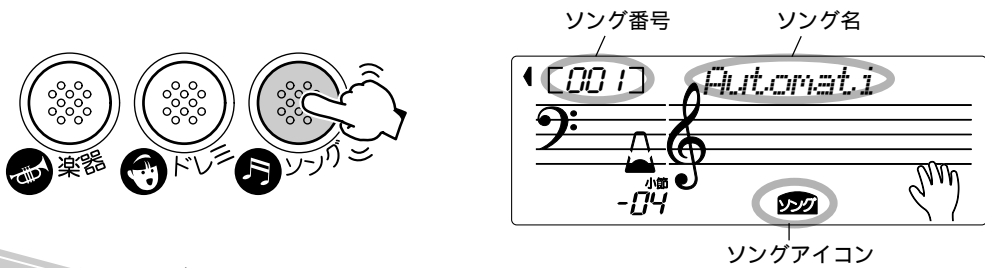
全体設定の「デモ演奏」ボタンを押します。
100曲のソングが、ソング番号順に続けて演奏されます。



メモ 演奏を途中で止める場合は、「スタート/ストップ」または「デモ演奏」ボタンを押します。
100曲のソングのうち、73曲はより弾きやすくするために八長調(イ短調)になっています。残りの27曲は八長調(イ短調)以外の曲や途中で転調する曲です。

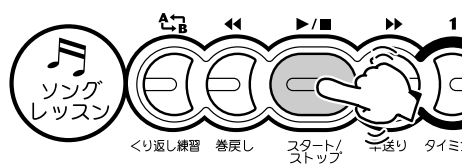
好みのソング(1曲)を選んで聴くには

1 「ソング」ボタンを押します。
ソングアイコンが表示され、ソングモードになります。



2 ソングを選びます。
ソングの選びかたは23ページを参照してください。

3 「スタート/ストップ」ボタンを押します。
演奏がスタートします。



メモ 演奏を途中で止める場合は、「スタート/ストップ」ボタンを押します。



ソングのメロディ音色を変えるには

ソングを選んだ後で、[楽器]ボタンを押して楽器を選ぶと、ソングのメロディ音色を100種類の楽器の中から好みの楽器に変えることができます。
楽器の選びかたは23ページを参照してください。

ソングをスタートすると、選んだ楽器でメロディが鳴ります。鍵盤を弾いたときも選んだ楽器で鳴ります。



他のソングを選ぶと、メロディ音色はそのソングに設定されている楽器になります。
[楽器]ボタンを押すと、「SG」が表示され、ソングのメロディ音色が選ばれていることを表示します。
ソング再生中にメロディ音色を変更することもできます。
[楽器]ボタンを押すと、いつでもソングに設定されている楽器に戻ります。

マルチパッドを鳴らすには

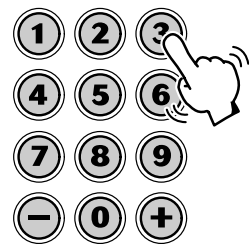
100曲のソングの中には、C1～F#2の鍵盤を弾いたときに効果音や各種フレーズなどを鳴らすことができる「マルチパッド機能」が割り当てられているものがあります。

1 マルチパッド対応のソングを選びます。

ソングの選びかたは23ページを参照してください。



ソング番号「1」～「39」、「71」～「100」がマルチパッド対応のソングです。

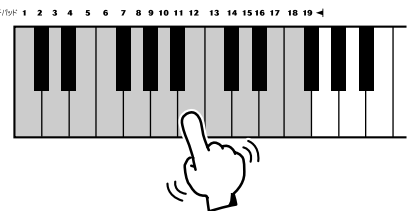
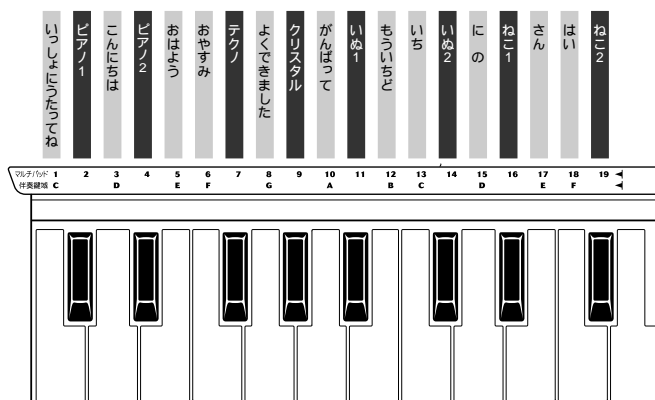


2 [スタート/ストップ]ボタンを押してソングを再生します。



3 ソング再生中にC1～F#2の鍵盤を押します。

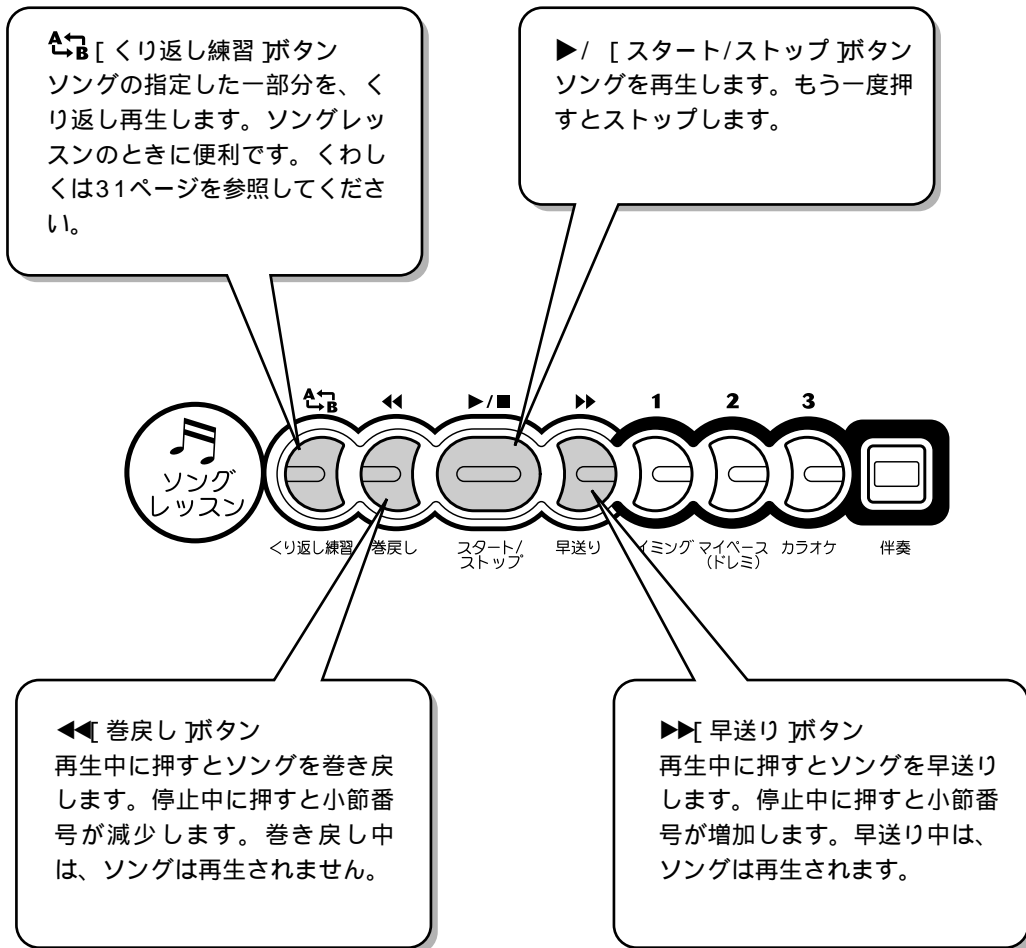
フレーズや効果音が鳴ります。



マルチパッドとして鳴るときは、どのソングでも同じ音です。
ソング停止中は、マルチパッドは鳴りません。

ソング再生のコントロール

PSR-J20Cのソングは下記のボタンを押すことにより、テープレコーダーのように操作することができます。



ソングレッスンをするには



タイミング、マイペース、カラオケの3つの練習方法から選んで練習をすることができます。

レッスン1：タイミング

鍵盤を弾くタイミングを練習します。

メロディのリズムに合わせてどこでも鍵盤を押さえる(マルチパッドが鳴る鍵盤を除く)と、メロディがスムーズに進んで(再生されて)いきます。

操作手順については16ページを参照してください。

レッスン2：マイペース(ドレミ)

音符どおりに正しく鍵盤を弾く練習をします。

正しい鍵盤が押されると、次に押さえる鍵盤のライトガイドが点灯し、同時に八長調(イ短調)のソングが選ばれている場合はソングのメロディをドレミで歌ってくれます。ディスプレイのゆびづかいガイドを見ながら自分のペースで練習できます。

操作手順については18ページを参照してください。

レッスン3：カラオケ

ソングのテンポで楽譜どおりに鍵盤を弾く練習をします。

ソングのメロディパート以外の音が鳴ります。伴奏に合わせて自分でメロディパートを弾きます。

操作手順については20ページを参照してください。

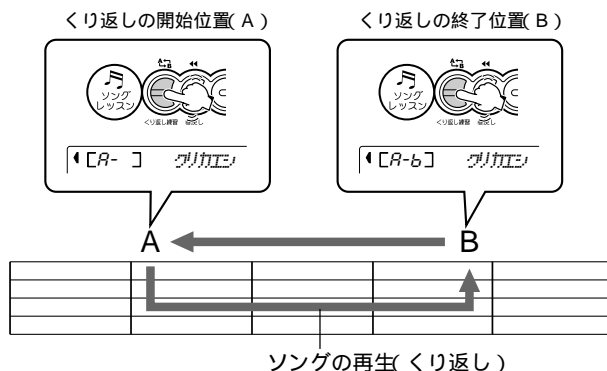


八長調(イ短調)のソングでは、「ドレミ」で歌いますが、八長調(イ短調)以外のソングや途中で転調するソングはオーボエの音で鳴ります。
また、八長調(イ短調)のソングでも、黒鍵はオーボエの音で鳴ります。
「ドレミ」は八長調またはイ短調(自然短音階)で歌います。
移調が「0」以外に設定されている場合は、オーボエの音で鳴りません。

くり返し練習のしかた

練習したいソングの一部分に「A(くり返しの始まり)」、「B(くり返しの終わり)」のマークをつけて、その間の演奏をくり返し再生させることができます。

くり返し練習はどのソングレッスン(タイミング、マイペース、カラオケ)でもできます。また、通常のソングの再生でもできます。



1 練習したいソングを選びます。

ソングの選びかたは23ページを参照してください。



2 ソングを再生し、くり返しの開始位置(A)にきたら、[A] ボタンを押します。

ディスプレイには「Aくりカエシ」と表示され、くり返し開始位置Aがマークされます。



3 くり返しの終了位置(B)にきたら、[B] ボタンを押します。

ディスプレイには「A-bくりカエシ」と表示され、くり返しの終了位置Bがマークされます。

ソングは、A-B間でくり返し再生されます。



メモ A-Bくり返しは、小節単位でリピートします。

4 [スタート/ストップ] ボタンを押して、ソングを停止します。

もう1度押すと、A-Bくり返しを開始します。

メモ 停止中でも [巻戻し] [早送り] ボタンで小節を移動すれば、A-Bくり返しは設定できます。

A-Bくり返しの設定を取り消すには [A] ボタンを押すと、A-Bくり返しの設定は取り消され、ディスプレイに「OFFくりカエシ」が表示されます。
A-Bくり返し再生中に [A] ボタンを押すと、そのまま通常の再生を続けます。

メモ 別のソングを選ぶと、A-Bくり返しの設定は取り消されます。



自分で伴奏を弾いてみよう

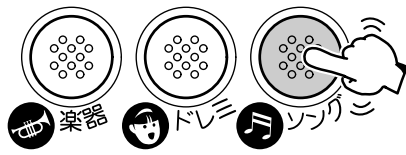


レッスン(1, 2, 3)で、メロディが弾けるようになったら、こんどは自分で伴奏を弾いてみましょう。
PSR-J20Cは、1つのソングに1つの伴奏パターンがあります。



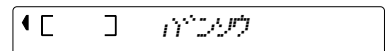
100曲のソングの中には、伴奏のないソングもあります。このようなソングの場合、伴奏ボタンを押しても機能しません。あらかじめソングリストでご確認ください。(42ページ)

1 ソング(スタイル)を選びます。(23ページ)



2 伴奏をスタートさせます。

[伴奏]ボタンを押して、伴奏をスタートさせます。
伴奏はそのソングのイントロから演奏されます。



イントロ部分では、コードの指定はできません。

3 演奏しましょう。

同梱のソングブックにある楽譜を見ながら伴奏鍵域の鍵盤でコードを指定し、メロディ鍵域の鍵盤でメロディを演奏します。

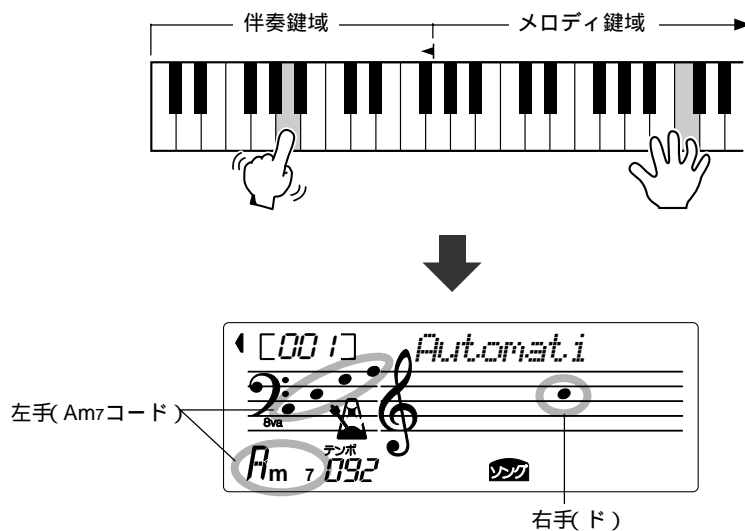
伴奏の弾きかたは、35ページを参照してください。

ディスプレイには、左手で押さえたコード名とその音符、右手で押さえたメロディの音符が表示されます。

伴奏をやめるときは、[伴奏] ボタンを押します。



伴奏モードのときは、伴奏パターンをくり返し演奏します。



4 伴奏を終わるには

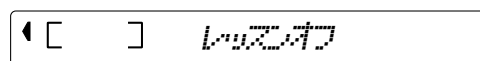
[伴奏] ボタンを押すと、伴奏を止めることができます。

ディスプレイに「レッスンオフ」が表示された後、元の画面に戻ります。



エンディング部分では、コードの指定はできません。

[スタート/ストップ] ボタンを押すと、エンディングを演奏して伴奏が終了します。



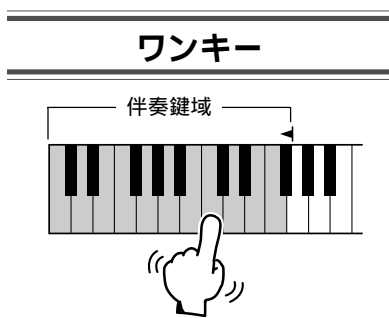
伴奏の弾きかた

押さえ方には、ワンキーとフィンガードの2種類があります。

PSR-J20Cは、3音以上鍵盤を押さえていると、フィンガードでコードを検出します。

- ワンキー コードの簡単な押さえ方
- フィンガード 通常のコードの押さえ方

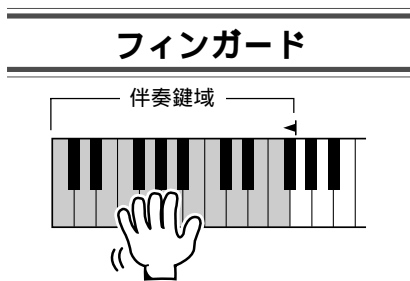
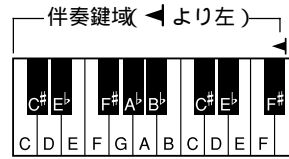
鍵盤の ◀より左の鍵盤(伴奏鍵域)でコードを弾いてください。



同梱のソングブックの楽譜に書いてある()の中の鍵盤(ルートキー)を伴奏鍵域で押さえてください。1本の指で簡単に最適のコード伴奏を弾くことができます。



ルートキー(根音)と押さえる鍵盤



ソングブックに書いてある押さえ方のイラストにしたがって、コードを押さえてください。



コードは、その転回形も使用できます。ただし、以下の場合を例外とします。

- ・ m6とm7b5はインターバルが同じです。押鍵の最低音がm6の根音になっている場合m6とみなし、それ以外の転回形はm7b5とみなします。
- ・ aug、dim(7)は押鍵の最低音を根音とみなします。
- ・ 7b5は押鍵の最低音を、根音またはb7とみなします。
- ・ 7augはaug、dim7はdimとみなします。

「Bm6」「Bb-m6」「Baug」は認識されません。

楽譜の見かた

ワンキーの場合、()の中の鍵盤(ルートキー)を押さえます。
フィンガードの場合、右の鍵盤イラストに書かれている音を、すべて押さえます。



全体設定

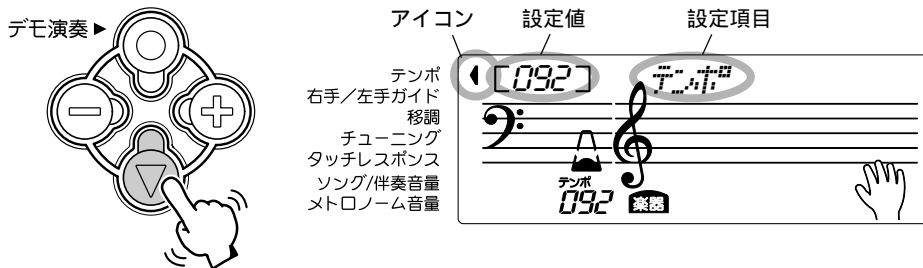
全体設定では、PSR-J20Cに関するさまざまな設定を行なうことができます。

全体設定の設定方法

各設定項目は、以下の手順で設定します。

1 全体設定の [] ボタンを押して、設定したい項目の位置にディスプレイ左端のアイコン()を表示させます。

ディスプレイには現在設定されている「設定項目」とその「設定値」が表示されます。



2 全体設定の [-] [+] ボタンを押して、設定値を好みの値に変更します。

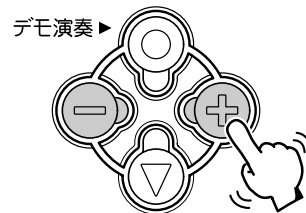
[-] ボタンを押すと設定値が小さくなります。

[+] ボタンを押すと設定値が大きくなります。

押し続けると、連続して値が変化します。



[-] [+] ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。



テンポの調整

ソングまたはメトロノームのテンポを「♩ = 40 ~ 240 (1分間の4分音符の数)」の範囲で設定できます。



現在のテンポ設定値

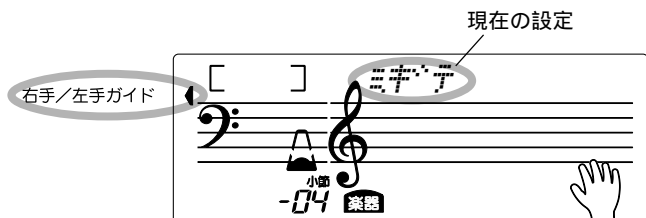
ソング再生時は、設定されたテンポに合わせてメトロノームアイコンが点滅します。(26ページ)



ソングを選ぶと、そのソングに最適なテンポが自動的に設定されます。

右手/左手ガイド

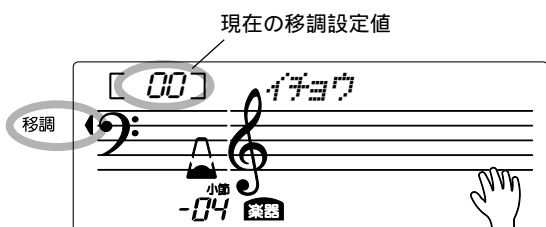
ソングレッスンのときに、練習したい方の手を右手/左手どちらか選びます。
選んでいる方の手の指使いが表示されます。



41番、44番、65番のソングで、左手ガイド
を選ぶことができます。

移調

楽器全体の音程を変更します。
- 12 ~ + 12(単位：半音)の範囲で変更できます。



[-] + ボタンを同時に押すと、初期設定
値の「00」に戻ります。

楽器音「100番ドラムキット」、「88番エコー
ドラムキット」、「99番サウンドエフェク
ト」での移調はできません。

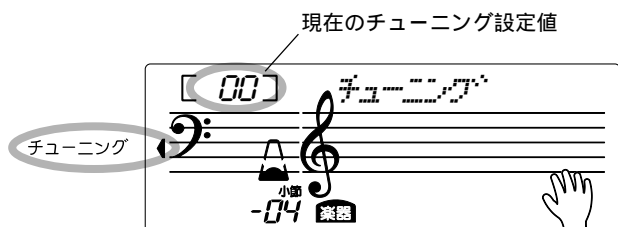
ソング再生中の移調はできません。

移調の変更後、次に弾いた音から新しく設
定した移調の音程で発音します。

八長調(イ短調)のソングで移調が「0」以外に
設定されている場合は、ドレミガイドモード
でも「ドレミ」でなく「オーボエ」の音が鳴りま
す。(表示は「098(オーボエ)」となります。)

チューニング

楽器全体のチューニング(音程の微調整)をします。
- 50 ~ + 50(単位：セント)の範囲で変更できます。



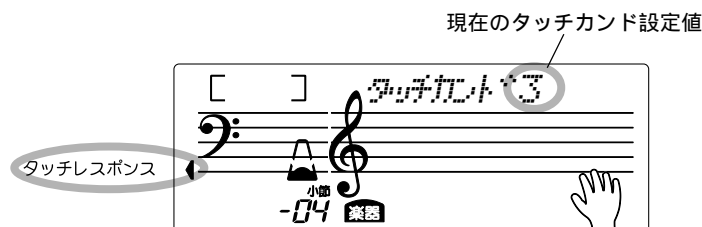
[-] + ボタンを同時に押すと、初期設定
値の「00」に戻ります。

100セント = 半音です。

Aの音は440Hzです。

タッチレスポンスの設定

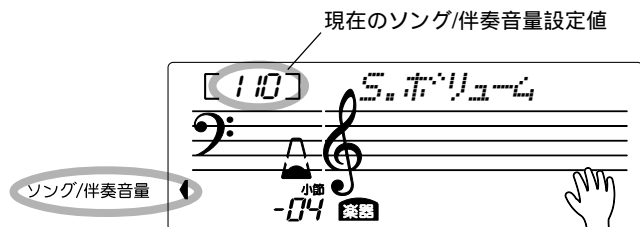
タッチレスポンス(27ページ)の感度を3段階に設定できます。



「タッチカンド1」はタッチ感が鈍くタッチの強弱による音量の差はあまりありません。「タッチカンド2」は感度が中くらい。「タッチカンド3」は感度が鋭く、ダイナミックレンジが広がるので豊かな表現ができます。この場合、大きな音量がほしいときに強く弾く必要があります。タッチレスポンスのオン/オフは、[タッチレスポンス入/切]ボタンで行ないます。電源を入れたとき、タッチレスポンスは「オン」、タッチ感度は「3」になっています。

ソング/伴奏音量の調整

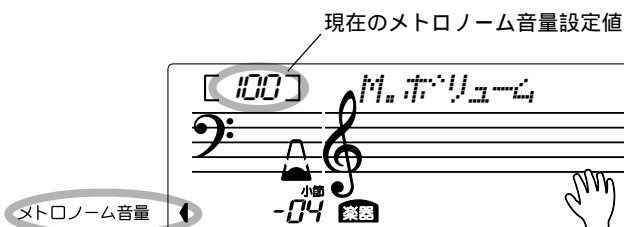
ソング/伴奏の音量を変更して、鍵盤の演奏音との音量バランスをとります。音量の設定範囲は000～127です。



[-] [+] ボタンを同時に押すと、初期設定値の「110」に戻ります。

メトロノーム音量の調整

メトロノームの音量を000～127の範囲で設定できます。



[-] [+] ボタンを同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

MIDI(ミディ)について



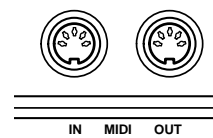
PSR-J20Cのリアパネルには、MIDI端子(IN/OUT)が付いています。MIDI機能を活用することにより、PSR-J20Cの機能を拡張することができます。

MIDIって何?

MIDI(ミディ)とは、「Musical Instrument Digital Interface」の略で、「電子楽器間のデジタル通信」という意味です。MIDIは電子楽器どうし、またはコンピューターなどと、演奏情報のやり取りを行なうために生まれた世界共通の規格です。複数のMIDI楽器(機器)を専用のケーブルで接続すれば、楽器(機器)間でさまざまな演奏情報の送受信ができ、より高度な演奏が可能になります。

MIDI IN端子 他のMIDI機器からMIDI情報を受信します。

MIDI OUT端子 PSR-J20Cの演奏情報をMIDI信号とし、他のMIDI機器に送信します。



MIDI機器の接続には専用のMIDIケーブル(別売)が必要です。楽器店などで買い求めください。長いケーブルを使用しますと、情報が正しく送受信できなくなる場合があります。ケーブルは15m以内のものをご使用ください。

MIDIを使ってできること(PCモード)

通常(以下のPCモード以外で)は伴奏オンの時だけMIDIを送受信します。



ドレミ音色を選んだ場合は、オーボエのプログラムチェンジを送信します。97番のプログラムチェンジ「ドレミ」は受信しません。伴奏を使用しないときは、ソング伴奏音量をゼロにします。

PCモード

このモードではMIDIデータを受信すると鳴る音と同時にガイドランプも点灯します。インターネットをご使用の方は以下のURLからデモ用データを取り込んでお試しください。

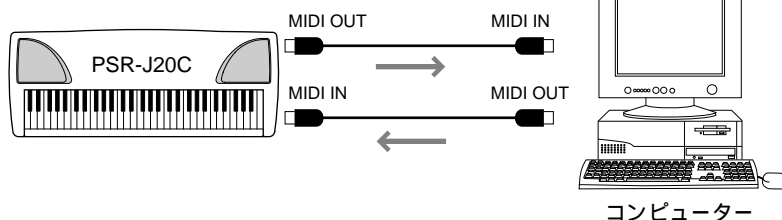
URL <http://www.yamaha.co.jp/product/pk/index.html>

PCモードの入り方

[ライトガイド入/切] ボタンを押しながら電源を入れます。

PCモードの抜け方

電源を入れ直します。



演奏を録音する前に、そのときの設定状態(楽器など)を先に録音しておくこと、再生の時、録音した時と同じ状態で再生されます。録音の時、[伴奏] ボタンを1~2回押して楽器の設定状態を送信(録音)してから、演奏を開始します。

PSR-J20Cは独自の音色配列を採用しています。PSR-J20Cの演奏をMIDIシーケンサーなどに録音した場合、再生時にもPSR-J20Cを利用することをおすすめします。他の音源などでは正しく再生されない場合があります。

コンピューターでMIDIを録音/再生するためには、シーケンスソフトが必要です。

PCモードではPSR-J20Cのパネルボタンの操作ができなくなります。

PCモードでの送信は1チャンネルのみになります。

PCモードではコントロールチェンジ、プログラムチェンジの送信は行ないません。

上記記載のURLは、予告なく変更されることがあります。

楽器音リスト

最大同時発音数について

PSR-J20Cの最大同時発音数は16音ですが、デュアル音色やスプリット音色、伴奏、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が16音ということです。したがって伴奏やソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤で演奏できる発音数は減少します。16音以上になると、新しく押さえた音を優先して発音します。

なお、PSR-J20Cの楽器音の中には、1つの音色の中で2音以上音を重ねて発音しているものがあります。これらは1音の発音が2音以上の発音数を使用します。各楽器音ごとの使用発音数は、次のリストを参照してください。

(リスト内の発音数は、その楽器音の使用する最大の使用発音数を示していますが、音程によってはこれ以下の発音数になるものがあります。)



MIDIを使ってPSR-J20Cの楽器音を鳴らす場合は、下記のプログラムチェンジナンバーを使用してください。また、必要に応じてバンクMSB/LSBを設定してください。ドラムキット以外を選ぶ場合は、「バンクMSB = 00H、LSB = 70H」に、ドラムキット(楽器音番号88, 100)を選ぶ場合は「バンクMSB = 7FH、LSB = 00H」に設定します。

MIDIを使ってPSR-J20Cの楽器音を鳴らす場合、ハーモニーやエコー効果がつきません。

楽器音番号	プログラムチェンジNo.	楽器音名	使用発音数
ピアノ			
1	0	グランドピアノ	2
2	1	ピアノ	1
3	2	ホンキートンクピアノ	2
4	3	エレクトリックピアノ1	2
5	4	エレクトリックピアノ2	2
6	5	エレクトリックピアノ3	1
7	6	エレクトリックピアノ4	1
8	7	ハーブシコード	2
9	8	クラビ	1
10	9	チェレスタ	1
オルガン			
11	10	エレクトリックオルガン1	2
12	11	エレクトリックオルガン2	2
13	12	エレクトリックオルガン3	1
14	13	エレクトリックオルガン4	1
15	14	チャーチオルガン1	2
16	15	チャーチオルガン2	2
17	16	フルオルガン	2
18	17	ウェーブオルガン	2
19	18	アコースティック	2
20	19	ハーモニカ	1
ギター/ベース			
21	20	ソフトギター	1
22	21	フォークギター	1
23	22	12弦ギター	2
24	23	ジャズギター	1
25	24	エレクトリックギター	2
26	25	ディストーションギター	2
27	26	ウッドベース	1
28	27	フィンガーベース	1
29	28	スラップベース	1
ストリングス/マレット			
30	29	ストリングス	1
31	30	バイオリン	1
32	31	チェロ	1
33	32	ハーブ	1
34	33	シタール	1
35	34	バンジョー	1
36	35	ピブラフォン	1
37	36	マリンバ	1
38	37	スチールドラム	1

楽器音番号	プログラムチェンジNo.	楽器音名	使用発音数
ブラス			
39	38	トランペット	1
40	39	トロンボーン	1
41	40	ミュートトランペット	1
42	41	フレンチホルン	1
43	42	ブラスセクション	1
44	43	アルトサクソ	1
45	44	テナーサクソ	1
46	45	オーボエ	1
47	46	クラリネット	1
48	47	フルート	1
49	48	パンフルート	1
シンセサイザー			
50	49	リード1	2
51	50	シンプルリード1	1
52	51	リード2	2
53	52	シンプルリード2	1
54	53	シンセベース	1
55	54	シンセストリングス	1
56	55	シンセブラス	2
57	56	スローストリングス	1
58	57	コーラス	1
ハーモニー			
59	58	ピアノトリオ	3
60	59	ピアノカントリー	2
61	60	エレピトリオ	3
62	61	ハーブシコードトリオ	3
63	62	オルガントリオ	3
64	63	ピブラフォンデュエット	2
65	64	トランペットデュエット	2
66	65	ホルンデュエット	2
67	66	クラリネットトリオ	3
68	67	フルートデュエット	2
スプリット			
69	68	ウッドベース/ピアノ	1
70	69	ストリングス/ピアノ	1
71	70	ベース/エレピ	1
72	71	スラップベース/クラビ	1
73	72	ベース/オルガン	1
74	73	ベース/フォークギター	1
75	74	ハーブ/バイオリン	1
76	75	ホルン/トランペット	1

楽器音番号	プログラムチェンジNo.	楽器音名	使用発音数
77	76	シンセベース/プラス	1
78	77	ピアノ/フルート	1
エコー			
79	78	ピアノ	1
80	79	エレクトリックピアノ	1
81	80	ハーブシコード	1
82	81	チェレスタ	1
83	82	フォークギター	1
84	83	バンジョー	1
85	84	ビブラフォン	1
86	85	マリンバ	1
87	86	スティールドラム	1
88	1	ドラムキット	1
デュアル			
89	88	ピアノコンチェルト	2

楽器音番号	プログラムチェンジNo.	楽器音名	使用発音数
90	89	エレピコンチェルト	2
91	90	フェアリーランド	2
92	91	ムードギター	2
93	92	リッチギター	2
94	93	ホットオルガン	2
95	94	エクセルバイオリン	2
96	95	クリスタル	2
97	96	スターシップ	2
98	97	—	—
サウンドエフェクト			
99	98	サウンドエフェクト	1
ドラムキット			
100	2	ドラムキット	1

ソングに使われている楽器音の中には、パネルからは選択できないものがあります。次のリストを参考に、MIDIを使ってプログラムチェンジナンバーをPSR-J20Cに送信すれば、それらの楽器音を鳴らすことができます。このとき、バンクMSB/LSBは「バンクMSB = 00H、LSB = 00H」に設定します。

プログラムチェンジNo.	楽器音名	使用発音数
0	ピアノ	1
3	ホンキートンクピアノ	2
4	エレクトリックピアノ1	1
5	エレクトリックピアノ2	1
6	ハーブシコード	1
7	クラビ	1
8	チェレスタ	1
11	ビブラフォン	1
12	マリンバ	1
16	エレクトリックオルガン1	1
17	エレクトリックオルガン2	1
19	チャーチオルガン	1
20	フルオルガン	2
21	アコーデオ	1
22	ハーモニカ	1
23	ウェーブオルガン	2
24	ソフトギター	1
25	フォークギター	1
26	ジャズギター	1
27	エレクトリックギター	1
28	12げんギター	2
29	リッチギター	2
30	ディストーションギター	1
32	ウッドベース	1
33	フィンガーベース	1
34	ミュートベース	1
36	スラップベース	1
38	シンセベース	1
40	バイオリン	1
42	チェロ	1
46	ハーブ	1
49	ストリングス	1
51	シンセストリングス	1
52	コーラス	1
56	トランペット	1
57	トロンボーン	1

プログラムチェンジNo.	楽器音名	使用発音数
59	ミュートトランペット	1
60	フレンチホルン	1
61	プラスセクション	1
63	シンセプラス	1
65	アルトサクス	1
66	テナーサクス	1
68	オーボエ	1
71	クラリネット	1
73	フルート	1
75	パンフルート	1
80	リード	1
81	ソウトゥース	1
88	ピアノコンチェルト	2
89	エレピコンチェルト	2
90	フェアリーランド	2
91	ホットオルガン	2
92	ムードギター	2
93	エクセルバイオリン	2
94	スターシップ	2
95	スローストリングス	1
98	クリスタル	2
104	シタール	1
105	バンジョー	1
114	スチールドラム	1
117	サウンドエフェクト	1
118	ウッドベース/ピアノ	1
119	ストリングス/ピアノ	1
120	ベース/エレピ	1
121	スラップベース/クラビ	1
122	ベース/オルガン	1
123	ベース/フォークギター	1
124	ハーブ/バイオリン	1
125	ホルン/トランペット	1
126	シンセベース/プラス	1
127	ピアノ/フルート	1

ソングリスト

ソング番号	ソング名	左手ガイド 対応ソング	マルチ パッド 対応ソング	伴奏 対応 ソング	ドレミ 対応 ソング
ポップス					
1	Automatic				*
2	First Love				*
3	朝がまた来る				*
4	Winter, again				*
5	長い間				*
6	White Love				
7	LOVE PHANTOM				*
8	There will be love there				*
9	夜空ノムコウ				*
10	Time goes by				
11	全部抱きしめて				*
12	CAN YOU CELEBRATE?				
13	Tomorrow never knows				*
14	PRIDE				*
15	DEPARTURES				*
16	タイミング				
17	WAになって踊ろう				*
18	SWEET MEMORIES				*
19	I LOVE YOU				*
20	クリスマス・イブ				*
21	いとこのエリー				*
22	いい日旅立ち				*
23	上を向いて歩こう				*
24	川の流れるように				*
25	昴				*
26	卒業写真				*
27	トップ・オブ・ザ・ワールド				*
28	イエスタデイ				*
アニメ/スクリーン					
29	だんご3兄弟				*
30	めざせポケモンマスター				
31	願いごとひとつだけ				
32	ミッキー・マウス・マーチ				*
33	小さな世界				*
34	ドラえもん のうた				*
35	さんば				*
36	勇気100%				*
37	ルパン 世のテーマ				*
38	ア・ホール・ニュー・ワールド				*
39	マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン				*
40	戦場のメリー・クリスマス				*
ピアノ/クラシック					
41	エリーゼのために				*
42	紡ぎ歌				
43	アラベスク				*
44	メヌエット(バッハ)				
45	花の歌				
46	野ばら				
47	楽しき農夫				
48	ユーモレスク				
49	ガボット				*
50	乙女の祈り				

ソング番号	ソング名	左手ガイド 対応ソング	マルチ パッド 対応ソング	伴奏 対応 ソング	ドレミ 対応 ソング
51	別れの曲				
52	ノクターン(ショパン)				
53	ピアノソナタ(モーツァルト)				
54	小犬のワルツ				
55	トルコ行進曲(ベートーベン)				*
56	トルコ行進曲(モーツァルト)				
57	即興曲 作品90-2				
58	カノン				*
59	よるこびのうた				
60	メヌエット(クレーゲル)				*
61	春の歌				
62	愛の夢				
63	G線上のアリア				*
64	ます				
65	主よ人の望みの喜びよ				*
66	アベ・マリア(シューベルト)				*
67	アベ・マリア(グノー)				
68	モーツァルトの子守歌				
69	シューベルトの子守歌				
70	ブラームスの子守歌				
クリスマス					
71	ジングルベル				*
72	きよしこの夜				*
73	もろびとこぞりて				*
74	もみの木				*
75	ウィー・ウィッシュ・ユー・ア・メリー・クリスマス				*
ワールド					
76	浜辺の歌				*
77	故郷				*
78	蛍の光				*
79	大きな古時計				*
80	おおスザンナ				*
81	グリーンズリーブス				*
82	ロンドン橋				*
83	わらの中の七面鳥				*
84	おどろう楽しいポーレチケ				*
85	ホルディリディア				*
86	アメリカン・パトロール				*
87	ロンドンデリーの歌				*
88	ラ・クカラチャ				*
89	大きなくりの木の下で				*
90	線路は続くよどこまでも				*
91	静かな湖畔				*
92	森のくまさん				*
93	きらきらぼし				*
94	クラリネットをこわしちゃった				*
95	ともだち賛歌				*
96	山の音楽家				*
97	アルプス一万尺				*
98	ビクニック				*
99	茶色の小瓶				*
100	聖者の行進				*

* 印のソングは、八長調(イ短調)で歌うドレミガイドが機能します。

MIDIインプリメンテーションチャート

[ポータブルキーボード]
Model: PSR-J20C

MIDI インプリメンテーションチャート

Date: 1999. 6. 2
Version: 1.0

ファンクション	送信	受信	備考
ベーシック チャンネル 電源ON 設定可能	1 ~ 7, 10チャンネル X	1 ~ 7, 10チャンネル X	
モード 電源ON メッセージ 代用	モード3 X *****	モード3 X X	
ノート ナンバー 音域	0 ~ 127 *****	0 ~ 127 0 ~ 127	
ベロシティ ノートオン ノートオフ	O 9nH, v=1 ~ 127 X 9nH, v=0	1 O 9nH, v=1 ~ 127 X 9nH, v=0 or 8nH	
アフター タッチ キー別 チャンネル別	X X	X X	
ピッチベンダー	X	X	
コントロール 0, 32 1 6, 38 7 10 11 64 66 84 91 96 97 100, 101	O X X O O X O X O X X X X X	2 O X X O O X O X O X X X X	2 バンクセレクト MSB, LSB モジュレーション デプス データエントリー MSB, LSB ボリューム パン エクスプレッション サステイン ソステヌート ポルタメント コントロール リバーブデプス RPN データ インクリメント RPN データ デクリメント RPN LSB, MSB
プログラム チェンジ 設定可能範囲	O *****	3 O 3	
エクスクルーシブ	X	O 4	
コモン ソング ポジション ソング セレクト チューン	X X X	X X X	
リアル クロック コマンド	X X	X X	
その他 オールサウンド オフ リセットオールコントローラ ローカル ON/OFF オール ノート オフ アクティブ センス リセット	X X X X O X	X X X X O X	

モード1: オムニ オン、ポリ
モード3: オムニ オフ、ポリ

モード2: オムニ オン、モノ
モード4: オムニ オフ、モノ

: あり
x : なし

MIDIインプリメンテーションチャート

- | | |
|---|---|
| <p>1 送信するペロシティの値(音量の値)は、鍵盤を弾く強さが同じでも、選択されている楽器音によって異なります。(以下 6のPCモードは除く)</p> <p>2 バンクセレクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MSBはメロディ音色/リズム音色の切り替えに用いられます。
MSB = 00H : メロディ音色
MSB = 7FH : リズム音色 ・LSBは楽器音リストを参考にしてください。 <p>3 プログラムチェンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムチェンジを受信しても、本体パネルで選ばれている楽器音(LCD表示も)は変わりません。 ・プログラムチェンジの値は楽器音リストを参考にしてください。 | <p>4 エクスクルーシブ
<GMシステムオン>
F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべてのデータの設定値を初期設定値に戻します。 <p>5 伴奏オン以外の状態では、一切のMIDIメッセージの送受信が行なわれません。</p> <p>6 <PCモード>
[ライトガイド入/切]ボタンを押しながら電源を入れると、このモードになります。電源を入れ直すと、通常モードになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送信は1チャンネルのみになります。 ・コントロールチェンジ、プログラムチェンジの送信は行ないません。 |
|---|---|

故障かな?と思ったら

現象	原因	解決方法
「ドレミ」で歌わない。	[ドレミ]ボタンを押していません。	[ドレミ]ボタンを押してください。
	黒鍵は「ドレミ」で歌いません。	故障ではありません。
	八長調(イ短調)以外のソングまたは途中で転調するソングを選んでいました。	ドレミ対応ソングを選んでください。(42ページ)
	移調がゼロ(0)以外になっています。	故障ではありません。移調をゼロ(0)に設定してください。(37ページ)
電源切/入ボタンを押した時に、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。	故障ではありません。
音が歪んだり、突然出なくなったりする。 電源を入れた時の状態に戻る。	電池が消耗しています。	電池を交換してください。
PSR-J20Cから雑音が出る。	PSR-J20Cの近くで携帯電話を使っています。(または呼び出し音が鳴っています)	PSR-J20Cの近くでは携帯電話の電源を切ってください。 PSR-J20Cの近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
音が出ない。	PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出力)端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されています。	ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。
同時に押さえた鍵盤の音が全部鳴らない。	発音数には制限があります。	PSR-J20Cの最大同時発音数は16です。自動伴奏やソングの演奏なども含めて最大16音の範囲で鳴らすことができます。(40ページ)
押さえる鍵盤によって音質や音量が異なる。	楽器音によっては、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵域をいくつかに分けて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方法で作られたものがあります。それらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。	故障ではありません。
ソングが途中で止まる。	マイベース機能が働いています。	マイベースをオフにしてください。(18ページ)
ソングのメロディが聞こえない。	カラオケ機能が働いています。	カラオケをオフにしてください。(20ページ)
音が出ない。 パネル操作ができない。	PCモードになっています。(39ページ)	電源を入れ直してください。
伴奏鍵盤で、押さえた鍵盤とディスプレイやライトガイドに表示される鍵盤が合わない。	ディスプレイやライトガイドには、認識されたコードの情報が表示されます。	故障ではありません。 認識されたコードは、常にフィンガードで押さえた場合のコードを表示します。(35ページ)

仕様

キーボード	レギュラーサイズ61鍵 C1～C6：タッチレスポンス付	
楽器音	AWM100音色(最大同時発音数16)	
ソング	100曲	
ソングレッスン機能	タイミング、マイペース、カラオケ、伴奏	
マルチパッド	19	
コントロール	電源切/入スイッチ、全体音量コントロール、デモボタン、全体設定、[+] [-] ボタン、楽器/ドレミ/ソングボタン、おしゃべりガイドボタン、伴奏ボタン、くり返し練習(🔄) 巻戻し/スタートストップ/早送り/タイミング/マイペース/カラオケボタン、グランドピアノボタン、メトロノームボタン、タッチレスポンス入/切ボタン、ライトガイド入/切ボタン、楽器/ソング選択ボタン[1]~[0] [-] [+] ボタン	
リアパネル端子	DC IN 10-12V(電源アダプター)端子、PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出力)端子、SUSTAIN(サステイン)端子、MIDI IN/MIDI OUT端子	
アンプ実用 最大出力	電源アダプターPA-3B使用時	2.0W + 2.0W
	乾電池使用時	1.7W + 1.7W
PHONES/OUTPUT出カインピーダンス	77 ± 5%	
スピーカー	12cm × 2(ステレオ)	
電源	アダプター：PA-3B 定格電圧 10-12V 定格電流 700mA 電池：単1乾電池(1.5V) × 6	
電池持続時間(マンガン電池使用時)	約20時間(デモ演奏連続使用：全体音量コントロールの位置 = 最大の70%)	
消費電力(電源アダプターPA-3B)	15.5W	
寸法(幅 × 奥 × 高mm)	933 × 370 × 129	
重量(kg)	5.5	
付属品	電源アダプターPA-3B、譜面立て、取扱説明書、ソングブック、保証書	

仕様および外観は、改良のため、予告無く変更する場合があります。

オプション(別売り)商品のご紹介

ヘッドフォン	HPE-150	¥4,000	⋮	MIDIケーブル	MIDI-03(3m)	¥1,100
	HPE-3	¥3,000	⋮	ソフトケース	SCC-32	¥6,000
キーボードスタンド	L-2L	¥4,000	⋮		SCC-36	¥8,000
	L-2C	¥6,000	⋮			
フットスイッチ	FC4	¥3,000	⋮			
	FC5	¥1,500	⋮			

商品の金額には、消費税は含まれておりません。

さくいん

A		ス		フ	
AWM	24	数字ボタン	23	フィンガード	35
M		スタート	30	フットスイッチ	7
MIDI	39	ストップ	30	譜面立て	7
MIDIインプリメンテーションチャー ト	43	スプリット	25	プログラムチェンジナンバー	40
MIDI端子	39			ヘ	
P		セ		ヘッドフォン	7
PCモード	39	設定変更	36	ホ	
イ		全体音量コントロール	22	保証とアフターサービス	47
移調	37	全体設定	36	マ	
エ		ソ		マイペース(ドレミ)	18
エコー	25	ソング	28	巻戻し	30
演奏の準備	6	ソング/伴奏音量	38	マルチパッド	29
オ		ソングレッスン	14	ミ	
おしゃべりガイド	22	タ		右手/左手ガイド	37
オプション商品	45	タイミング	16	メ	
おんぷガイド	9	タッチカンド	38	メトロノーム	26
音量の調節	22	タッチレスポンス	38	メトロノーム音量	38
カ		チ		モ	
外部出力端子	7	チューニング	37	モード	22
各部の名称	8	テ		ユ	
楽器ボタン	22	デモソング	28	ゆびづかいガイド	9
カラオケ	20	デュアル	25	ラ	
乾電池	6	電源アダプター	6	ライトガイド	10
ク		電源を入れる	22	ワ	
グランドピアノ	27	テンポ	36	ワンキー	35
くり返し練習	31	ト			
コ		ドラムキット	25		
故障かな?と思ったら	44	ドレミガイドモード	23		
コード表示	9	(八長調、イ短調で歌う)			
サ		ハ			
最大同時発音数	40	ハーモニー	25		
サウンドエフェクト	25	早送り	30		
サステイン端子	7	伴奏	33		
シ		伴奏鍵域	34		
仕様	45	ヒ			
小節表示	9	拍子	26		

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡しますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、バックライト、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点(修理受付および修理品お持込み窓口)

北海道サービスセンター	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL. 011-512-61108
仙台サービスステーション	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL. 022-236-0249
首都圏サービスセンター	〒211-0025	川崎市中原区木月1184	TEL. 044-434-3100
浜松サービスステーション	〒435-0048	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL. 053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL. 052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL. 06-6877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町8-7 (株)ヤマハミュージック神戸 高松店内	TEL. 087-822-3045
広島サービスステーション	〒731-0113	広島市安佐南区西原6-14-14	TEL. 082-874-3787
九州サービスセンター	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL. 092-472-2134
[本社] カスタマーサービス部	〒435-0048	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL. 053-465-1158

ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

クラビノーバ ポータブル楽器インフォメーションセンター 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-5272
受付日 月曜日～金曜日(祝日およびセンターの休業日を除く) 受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

電子楽器事業部 営業部 国内営業第二グループ	〒430-8650	静岡県浜松市中沢町10-1	TEL. 053-460-3275
EM東京事業所	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL. 03-5488-5476
EM北海道営業所	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内	TEL. 011-512-6113
EM仙台営業所	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10	TEL. 022-222-6147
EM大阪事業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館	TEL. 06-6252-5231
EM名古屋営業所	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28	TEL. 052-201-5199
EM広島営業所	〒730-8628	広島市中区紙屋町1-1-18	TEL. 082-244-3749
EM九州営業所	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL. 092-472-2130

住所および電話番号は変更になる場合があります。

インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/>

PK CLUB(ポータブル楽器ホームページ)

<http://www.yamaha.co.jp/product/pk/index.html>

ヤマハ株式会社